

ゲスママ 不貞日記

栗山リサの場合



キャラクター紹介

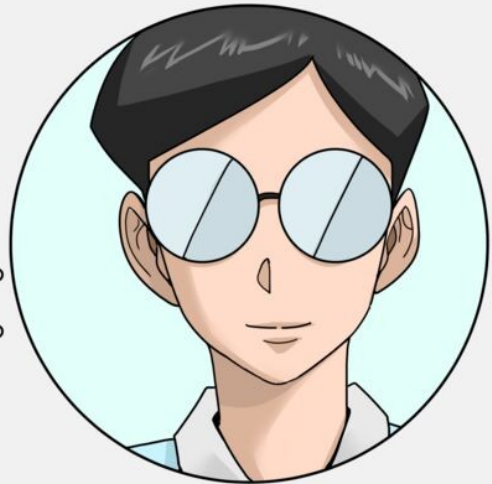
栗山リサ(32)

元キャリアウーマン。
28歳でお見合い結婚後、退職。
その後、1児の母となる。
性格はキツく、夫を下に見ている。
息子の名前は、翔太。



栗山健太(35)

万年窓際サラリーマン。
性格は穏やかだが、気弱である。
息子が出来た後、セックスレス。
自分から妻を求める事が
出来ずにずっと悩んでいた。



小北なしお(47)

幼稚園内の雑務を行う用務員。
園長のツテで働いている。
×2で独身。
あまりいい噂を聞かない。



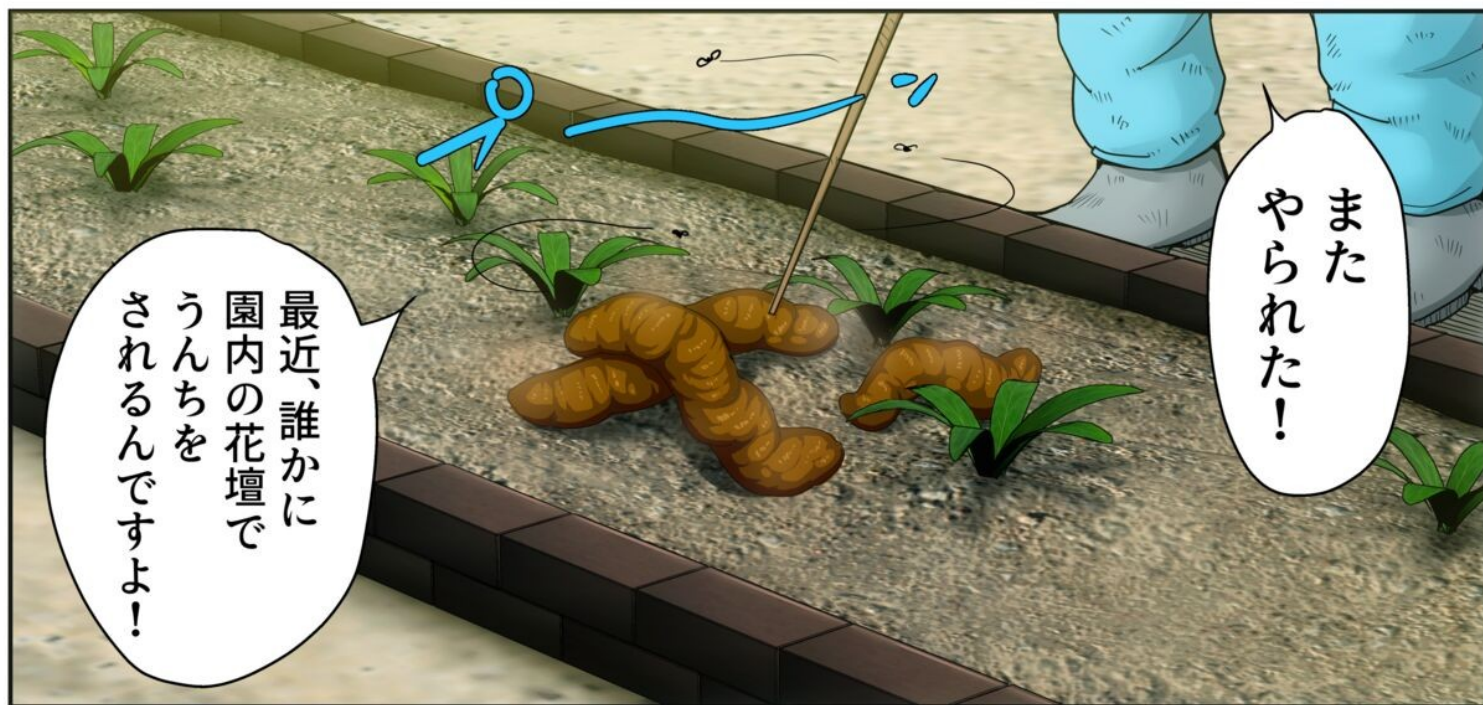
幼稚園を利用する
保護者の一人。
栗山リサ 32歳。

こんな底辺な幼稚園で
本当に大丈夫かしら

ハイ

元エリートOLで
生意気な女保護者だが、
実は、特殊な性癖を持つ
ド変態な淫乱人妻だ。





前日
午前2時

幼稚園内
トイレ

私には
秘密がある

露出癖

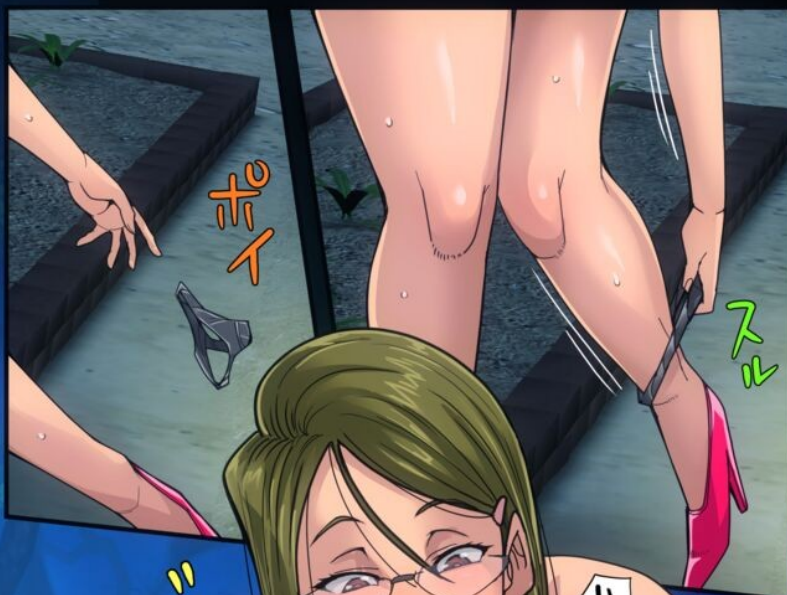
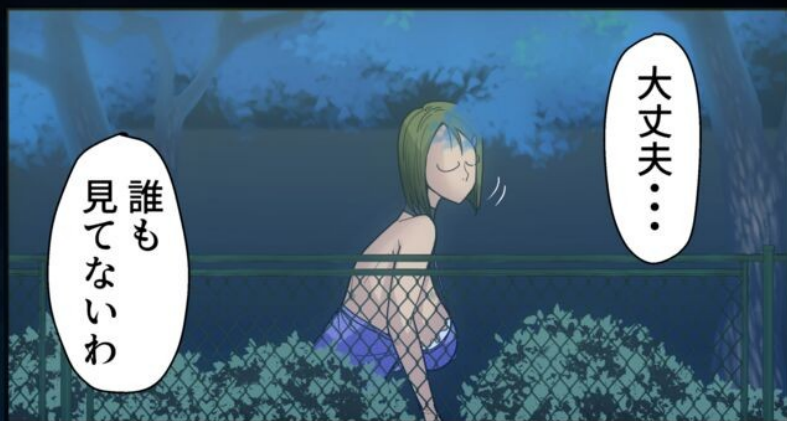
下剤が効いて
きたみたい

私は下着で
園内を歩き

こいで

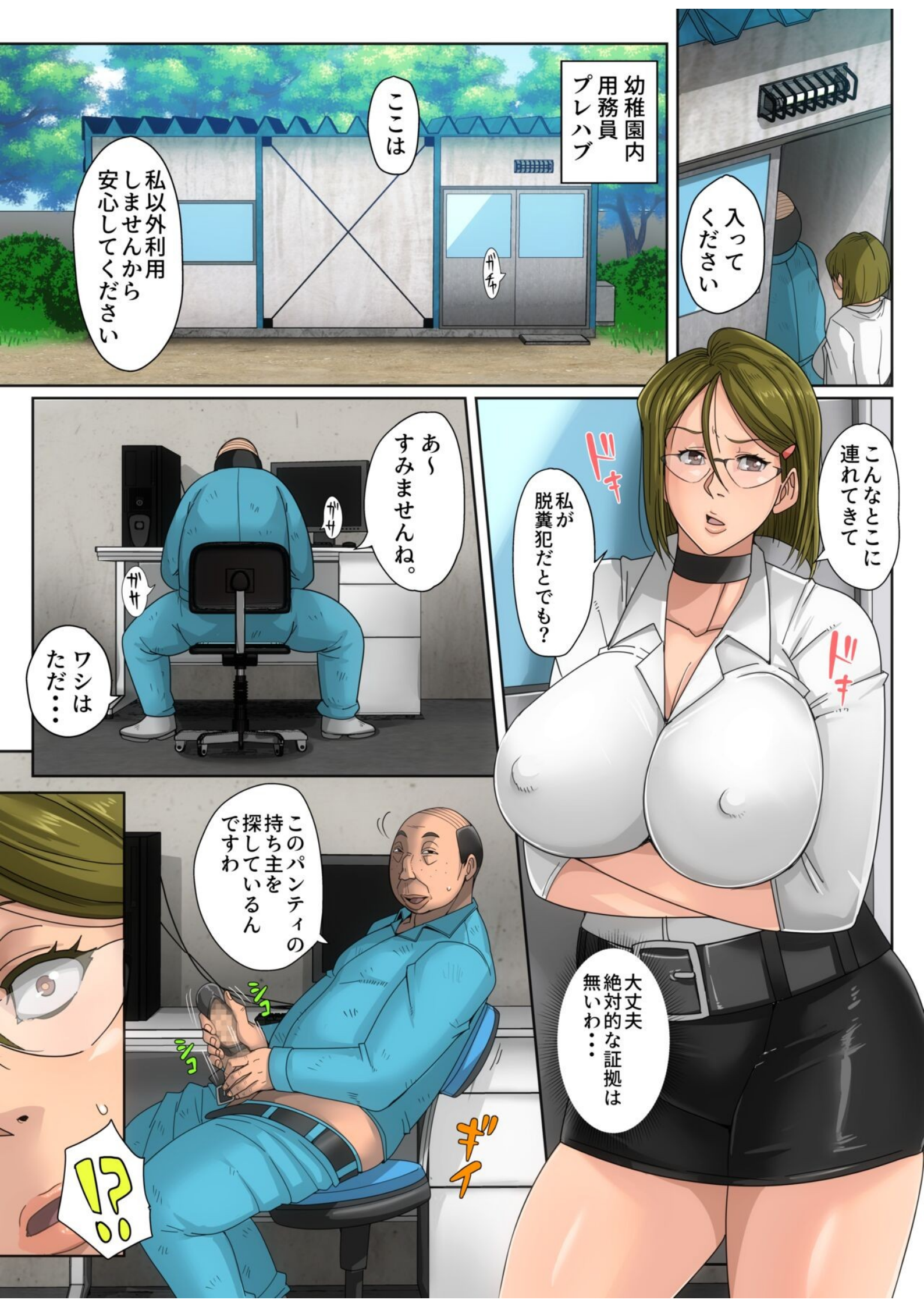
いいわね

園内の花壇に
野糞を行う









幼稚園内
用務員
プレハブ

ここは

私以外利用
しませんから
安心して下さい

入って
ください

こんなとこに
連れてきて

ドキ
私が
脱糞犯だとも?

あゝ
すみませんね。

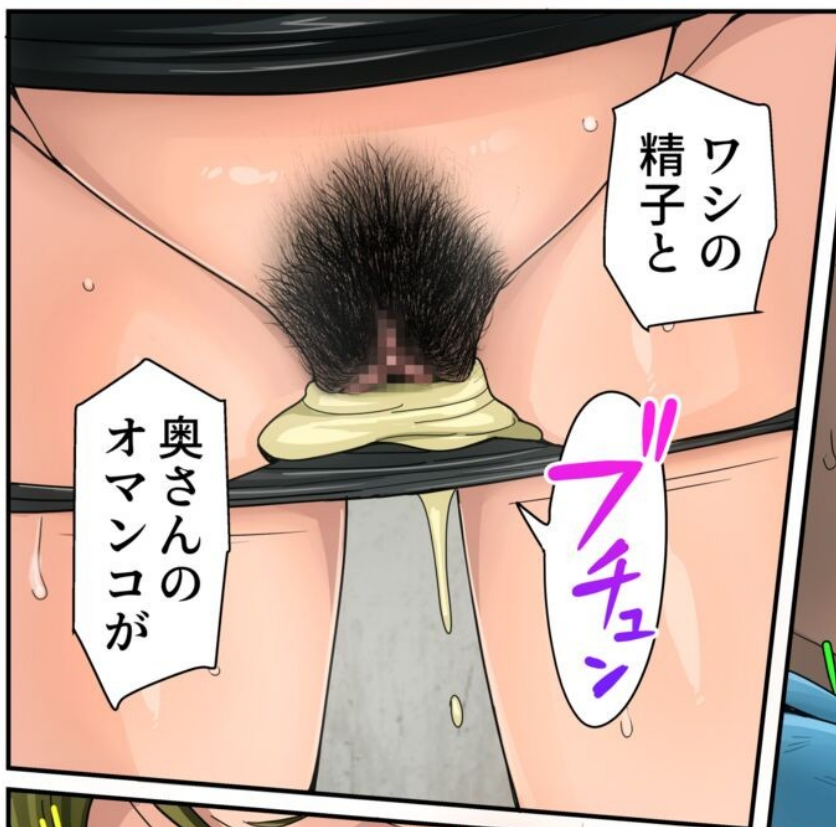
ワシは
ただ...

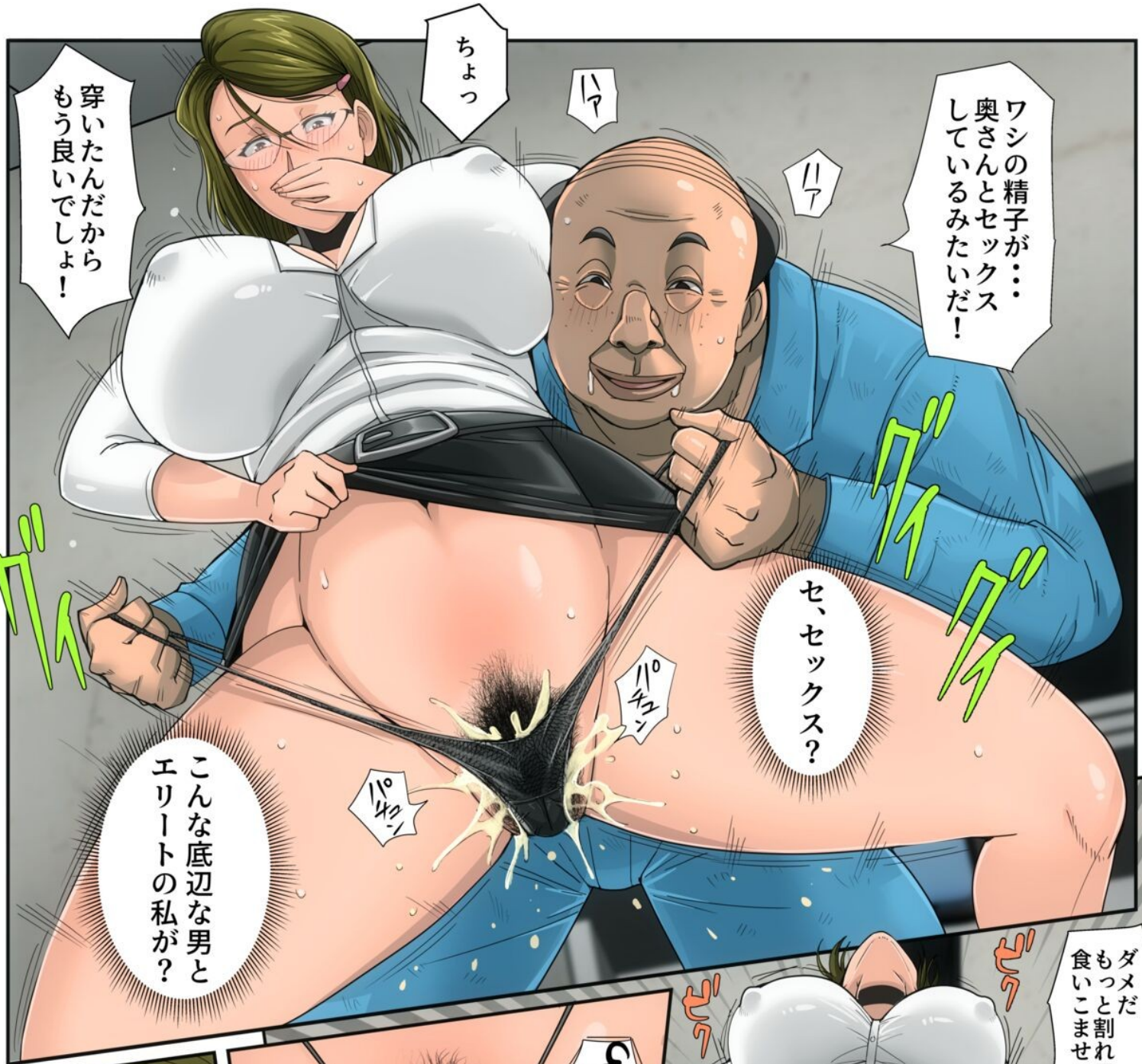
ドキ
大丈夫
絶対的な証拠は
無いわ...

このパンティの
持ち主を
探しているん
ですわ

!? ギッ







ワシの精子が...
奥さんとセックス
しているみたいだ！

穿いたんだから
もう良いでしょ！

ちよっ

ハア

ハア

セ、セックス？

こんな底辺な男と
エリートの私が？

ハッ

ハッ



底辺男の
精子で

イグッ



ハッ

プッ



ダメだ
もつと割れ目にな
食いこませるんだ

だめ

強くない

ギョッ

ギョッ



今日は
帰るわ！

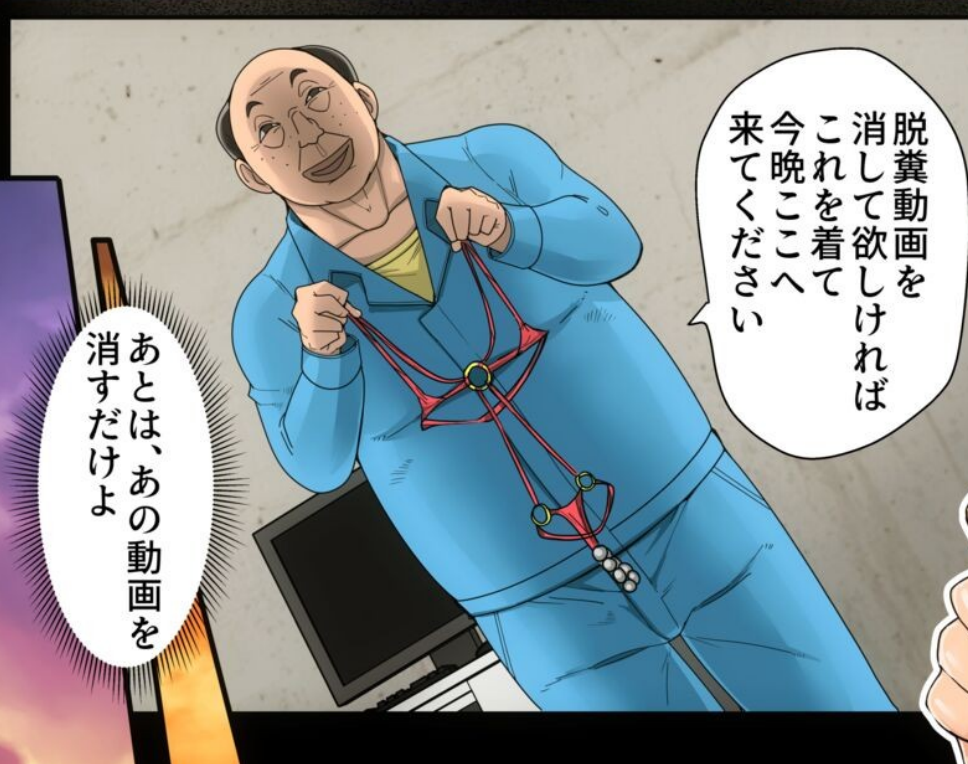


ねーママ、
お買い物
行くの？



バイバイ

またー



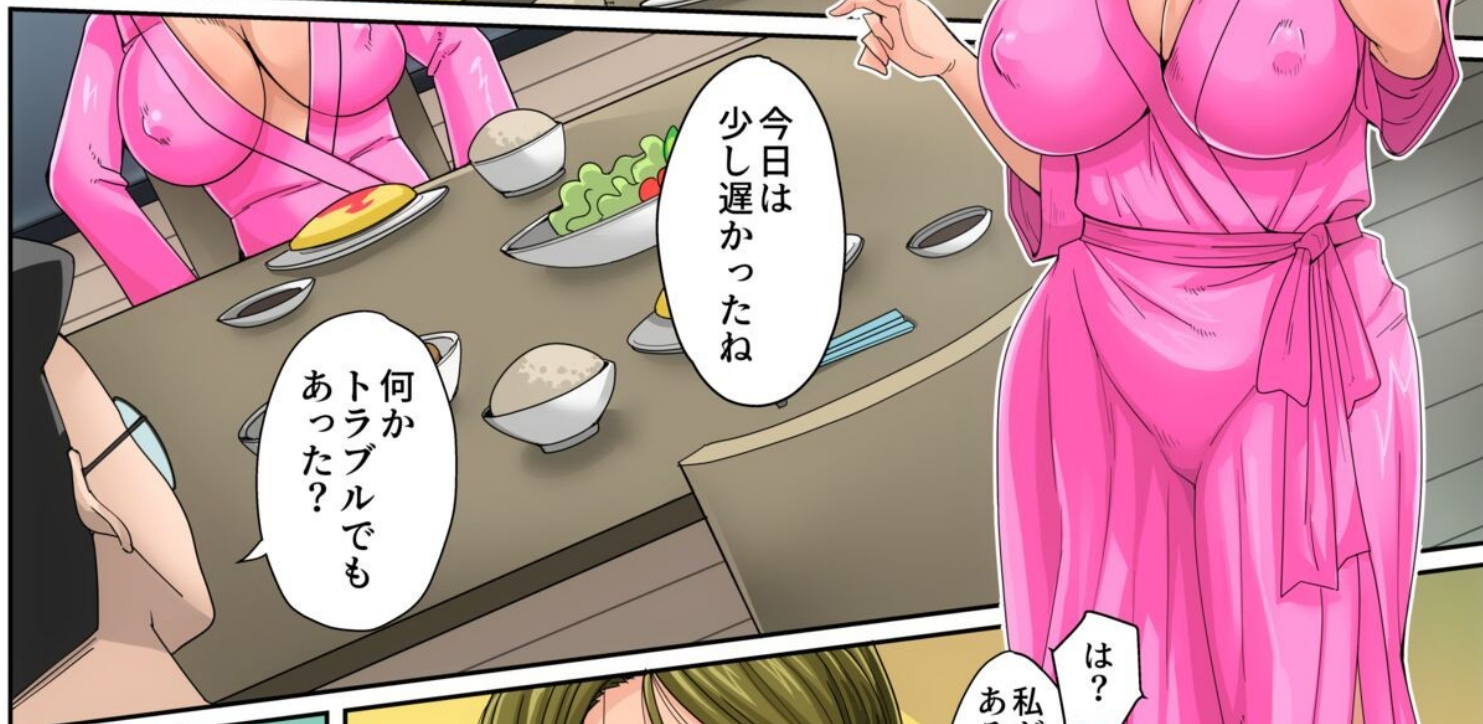
脱糞動画を
消して欲しければ
これを着て
今晚ここへ
来てください

あとは、あの動画を
消すだけよ



でも、下着は
戻ってきたわ





あの男は、夫とセックスするように命令してきた。

え？
ああ

翔太はもう寝たかしら？

リサさん？

!?

スチ

その恰好は…

翔太ももう大きくなったしそろそろ…ね？

2人目…作りましょう

今は、命令に従うしかない

シュル

シュル

フリッ

来て！

5年も拒否されてたから

ギッ

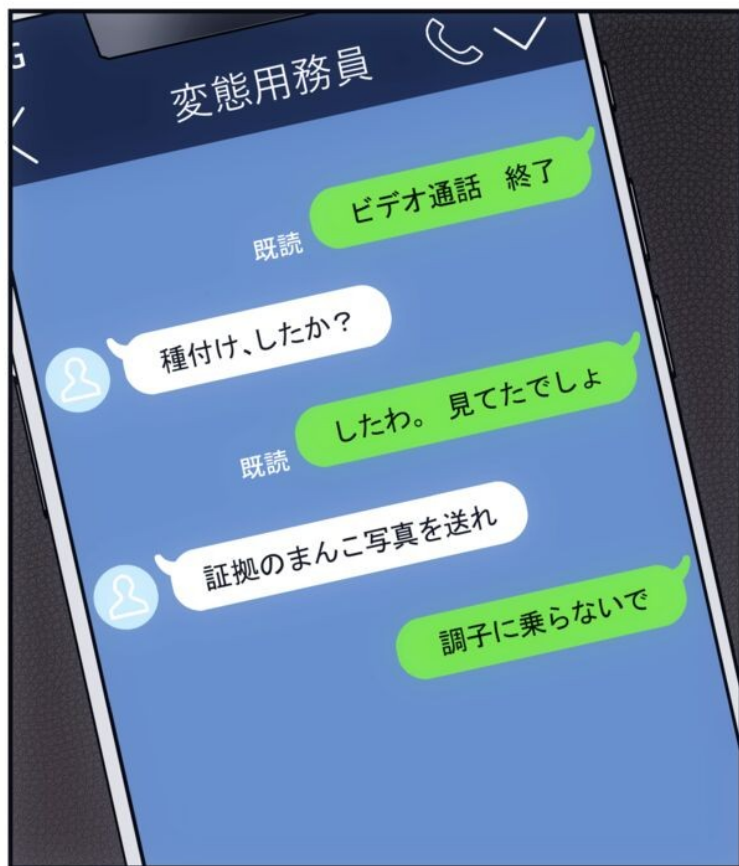
ギッ

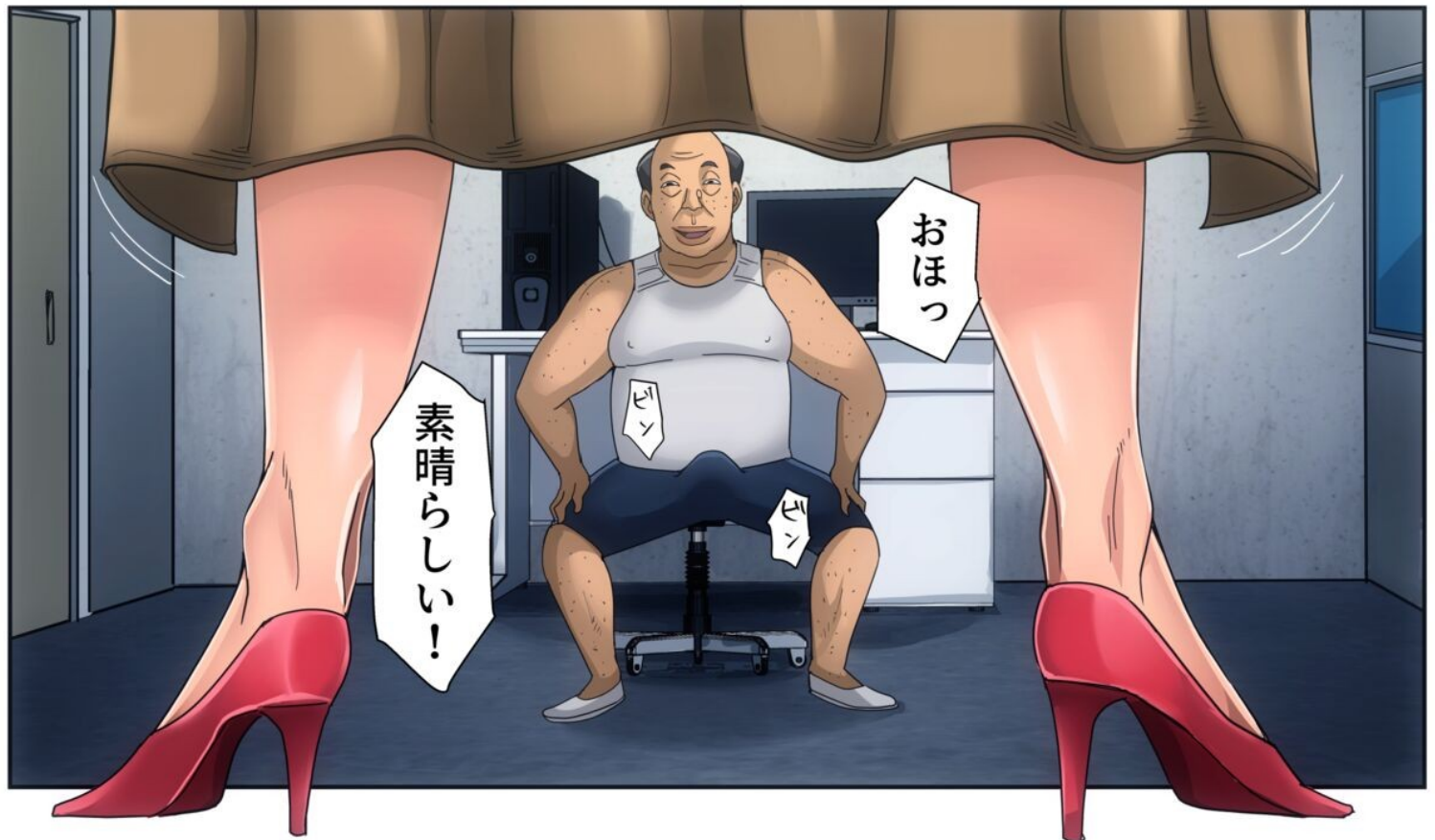
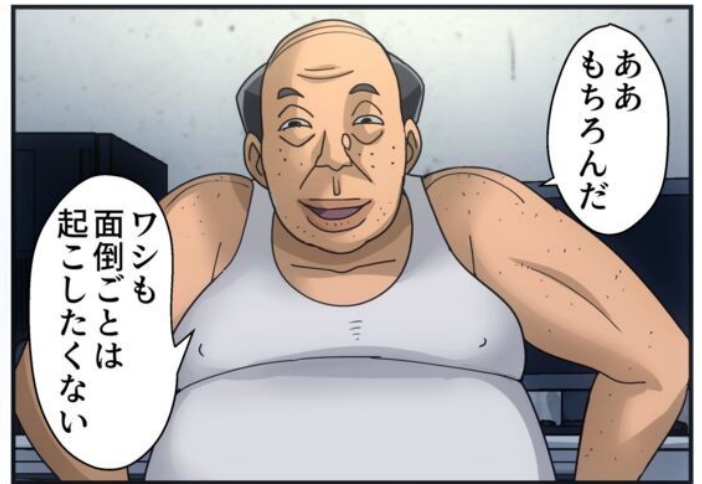
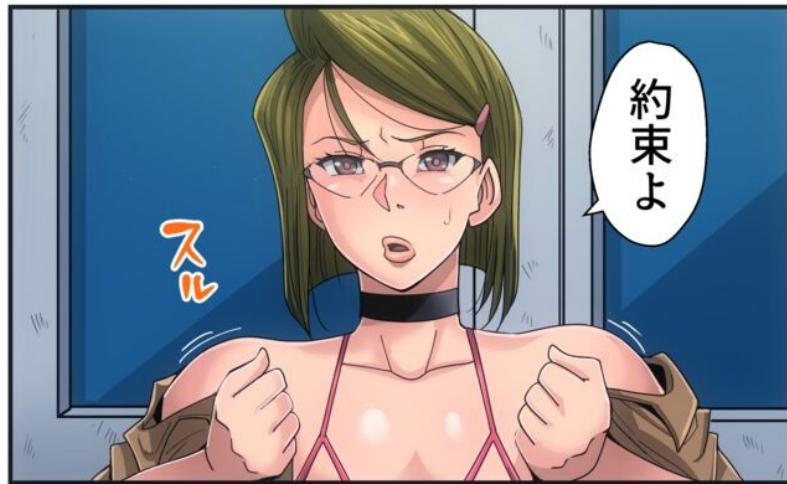
い、入れるよ！

もう僕の事嫌になったのかと思ってた！

通話中

いいてわ





言われた通り
あの後
シャワーも浴びずに

この服を
着てきたわよ

それに

旦那とのセックスも
見せたんだから

あの動画を
消して頂戴！

これで
満足かしら！

まだだ

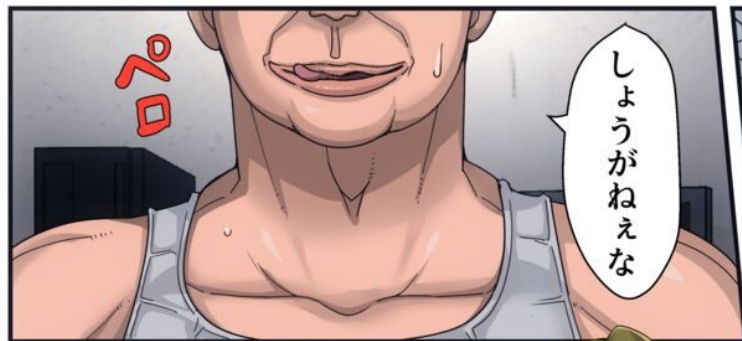
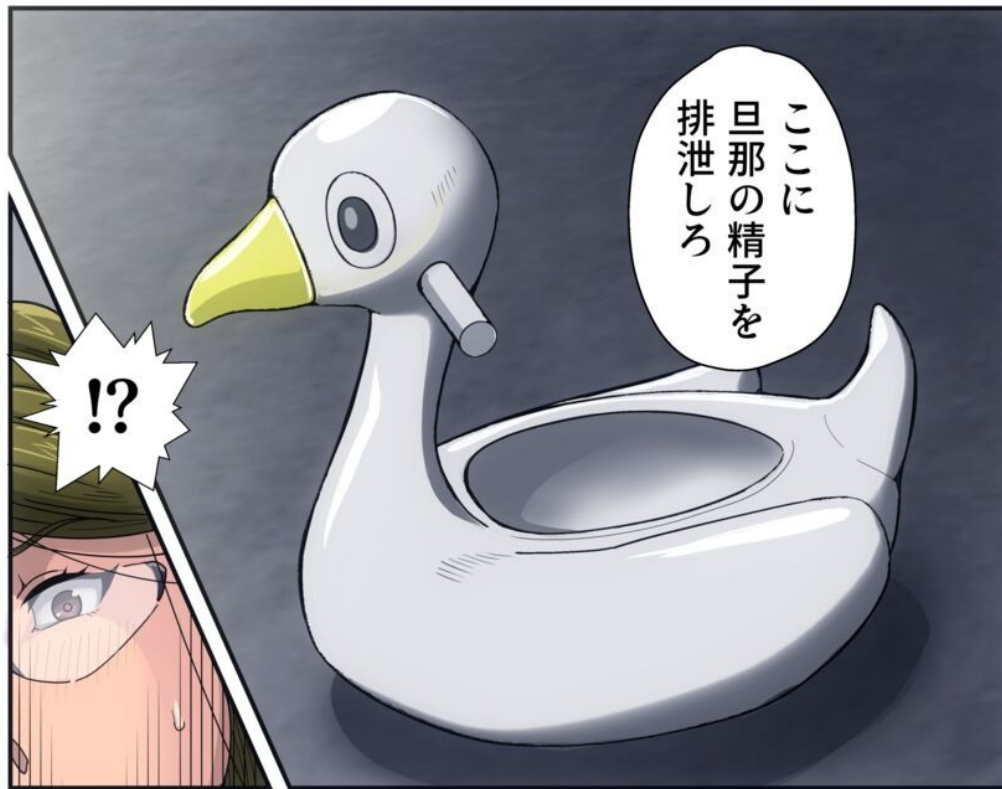
!?

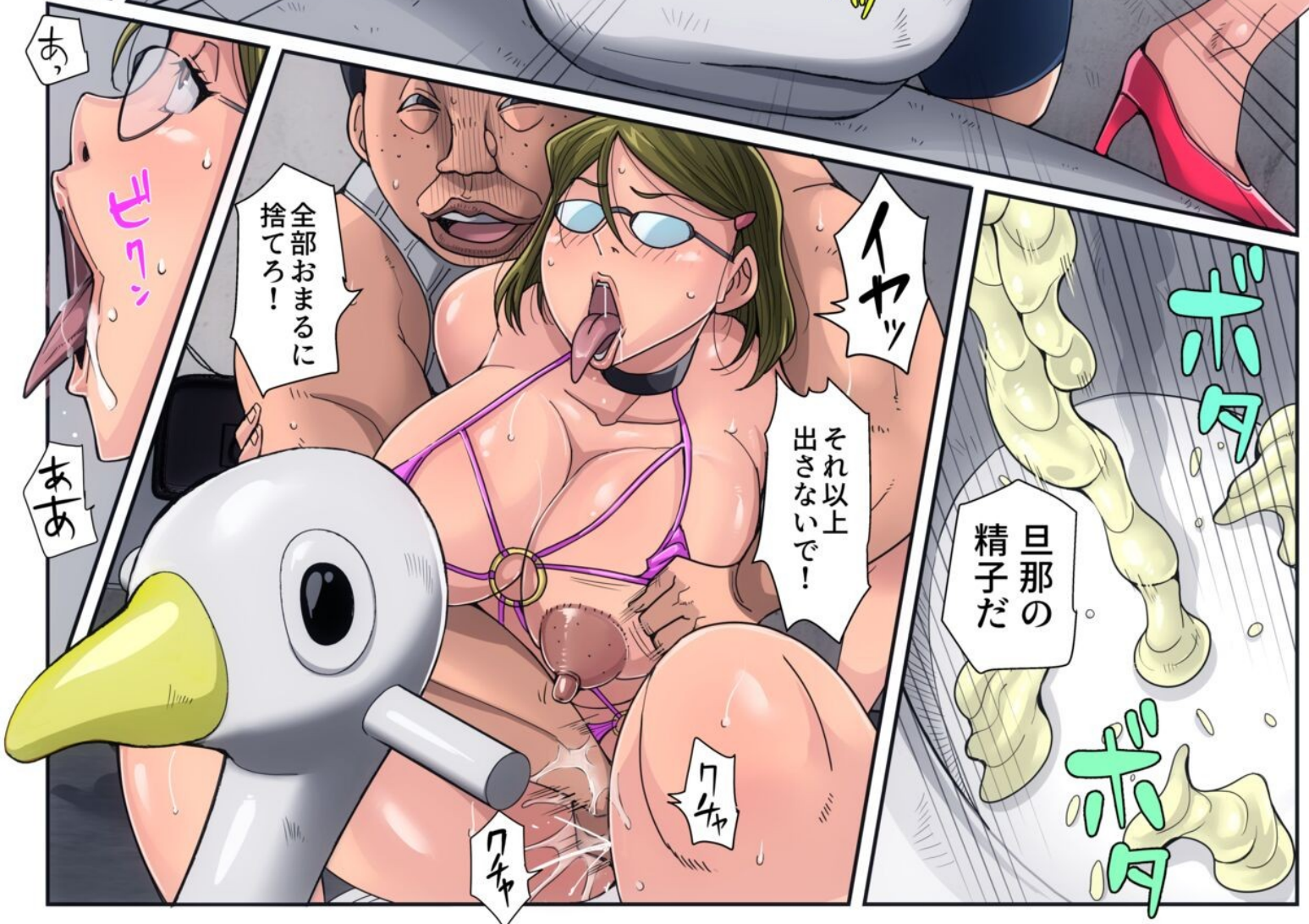
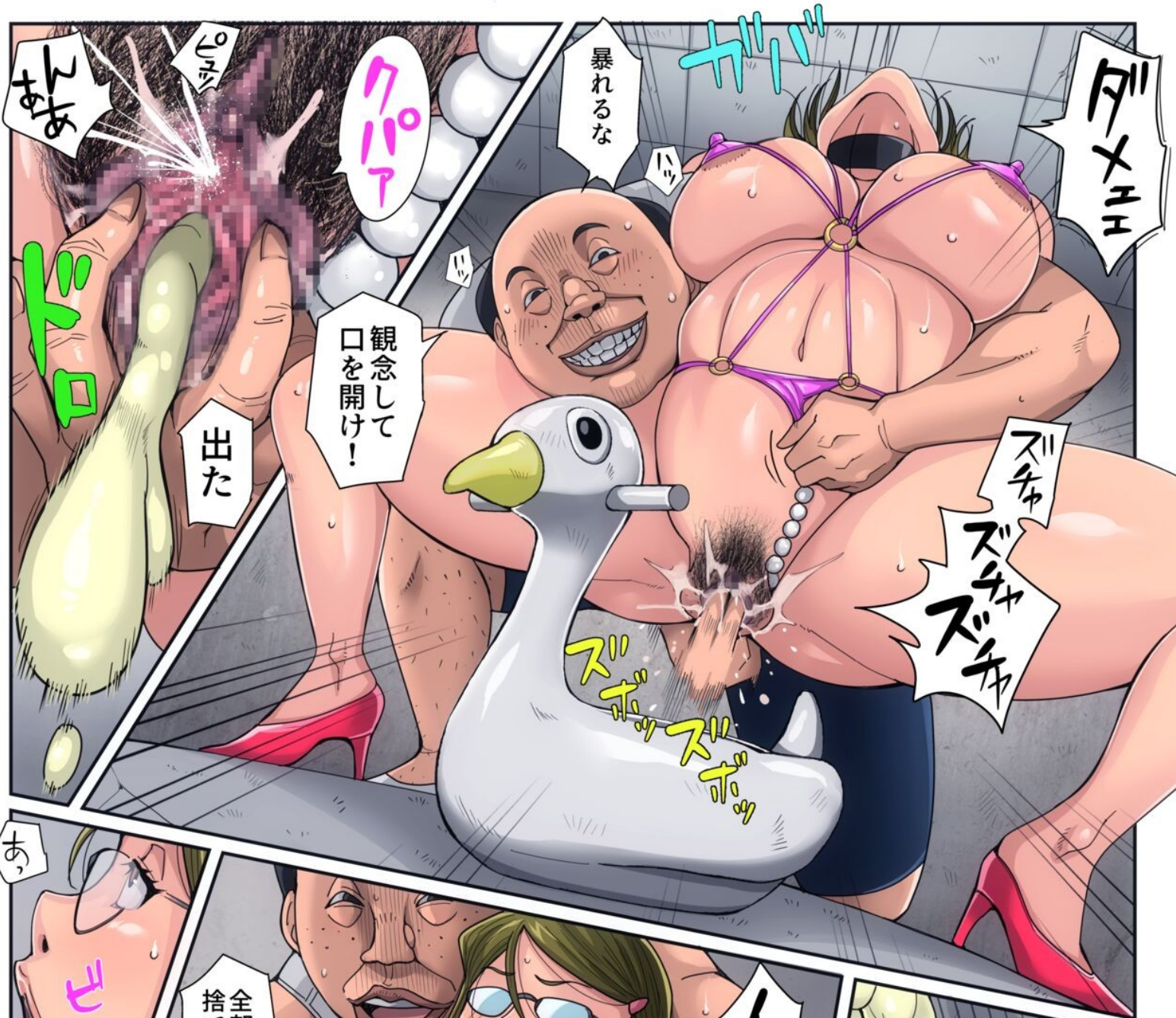
ニヤ

スル

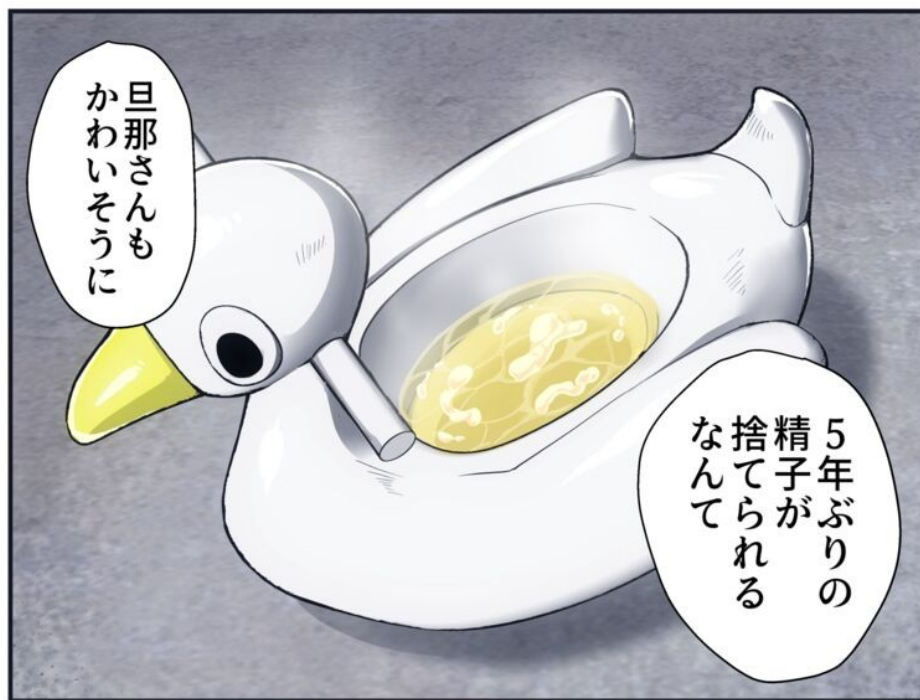
イ
ア
ッ

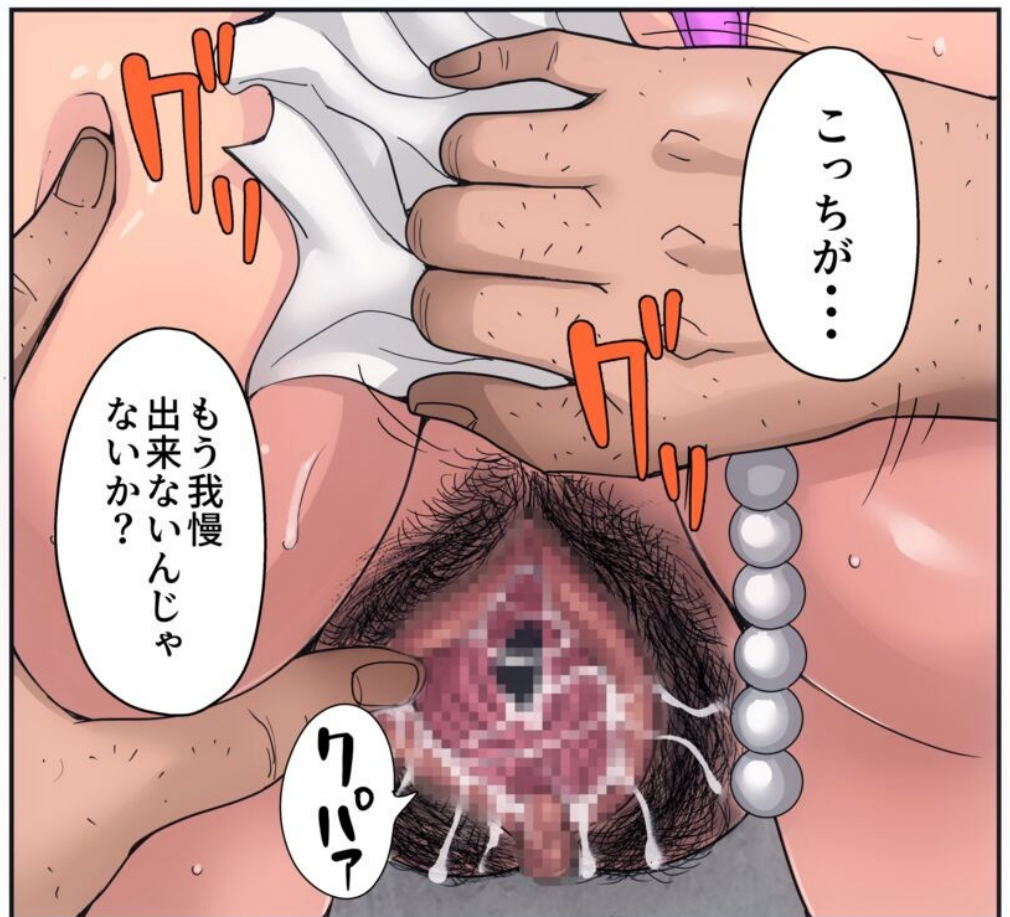




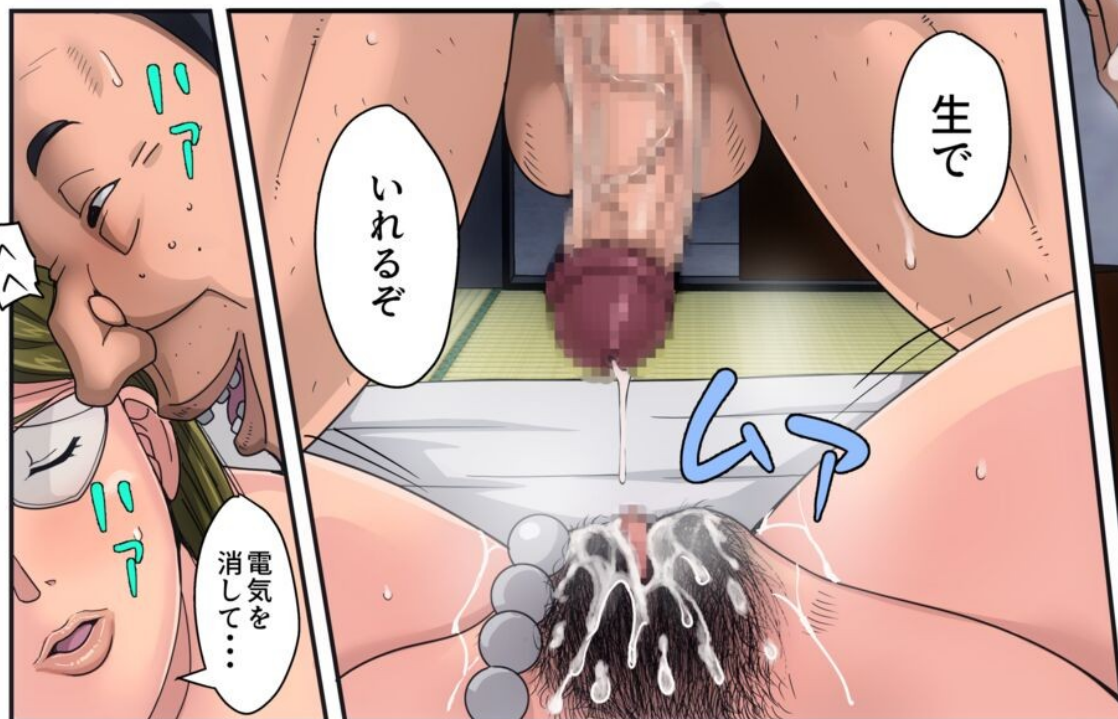


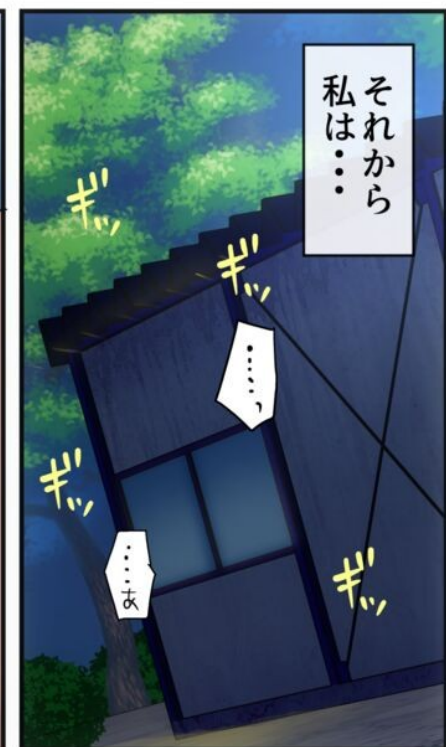














そのまま
腰を下ろせ

その後、男は、
私の濡れた花弁に
容赦なくイチモツを
ねじ込み、犯し続けた。

しゅごいのお
もつと
中に出してえ♥

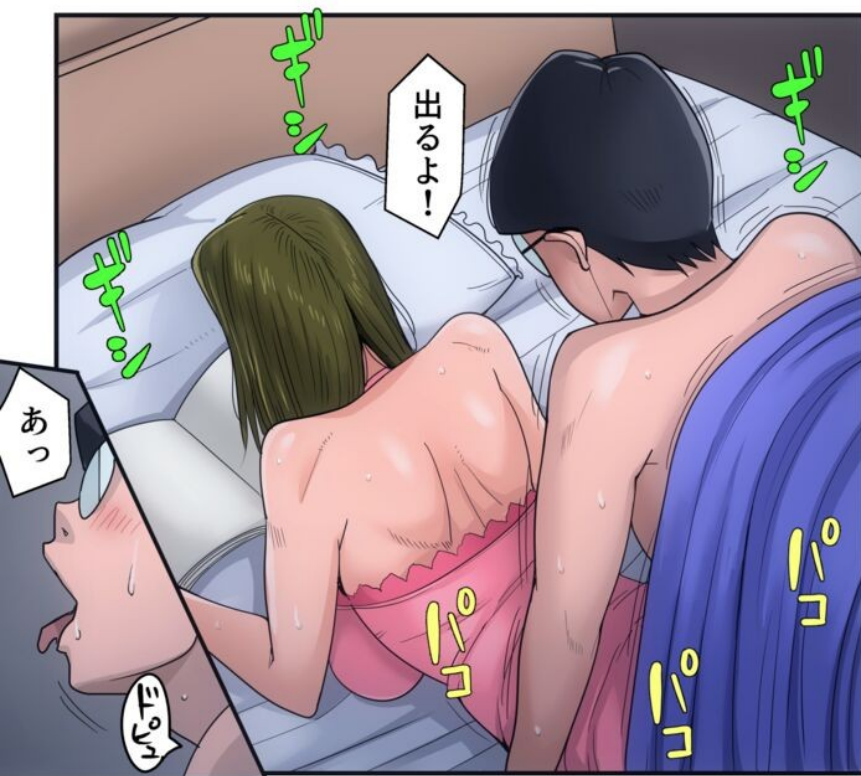
夜が明けるまで
何度も受精させられ
私は、その快樂の
虜になっていた。



ゲスママ 不貞日記

栗山リサの場合







あぁっ...
まだ熱い

あの男とのセックスを
思い出し、自慰を行う

ズググ

あの日から
体の火照りが
収まらない



夫が
寝静まると



旦那のじゃ
駄目だわ...
体が満足
してくれない

あの男の
チンポは

こんな
感じに

私が抵抗しても
無理矢理

へへへ
どうだ!

底辺の
チンポは!

突いて
来た

ズググ

ズググ

ジュボッ

ジュボッ



舌を出せ

男は
上下の口を
同時に犯し

その「味」を
覚えさせ

私が
抵抗しないと
わかると

ここが
良いんだろ！

自分の物と
主張するような
激しいセックスで
何度も絶頂させ

私の脳裏に
快楽を
刻み付ける。



そして、
獣のように犯され、
受精している姿を
鏡で見せつけ

よく見ろ。これが
馬鹿にしたた
男に、種付け
されてる顔だぞ

あぁっ

これが…
私？

私が、ただの女だと
認識させるのだ。



それから、明け方まで
何度も膣内射精され

へへへ
妊娠したら
絶対に俺の
子供だぜ

ズルル

あぁっ

私の体は
完全に男に
屈したのだった。

翌朝 5時

シューン

シューン

そろそろ帰らないと
旦那に気付かれる
んじゃないか？

シューボ

フー

掃除しろ

俺と会う日は
旦那とセックスして
アリバイを作ってから
来いよ

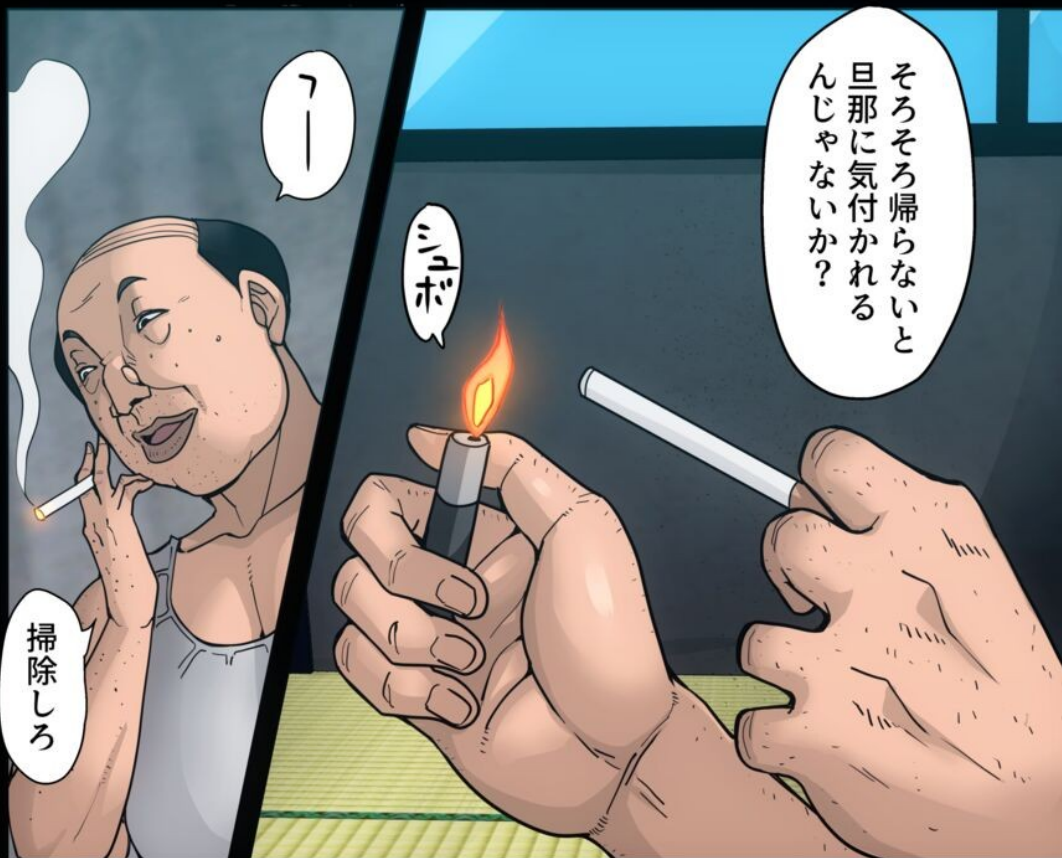
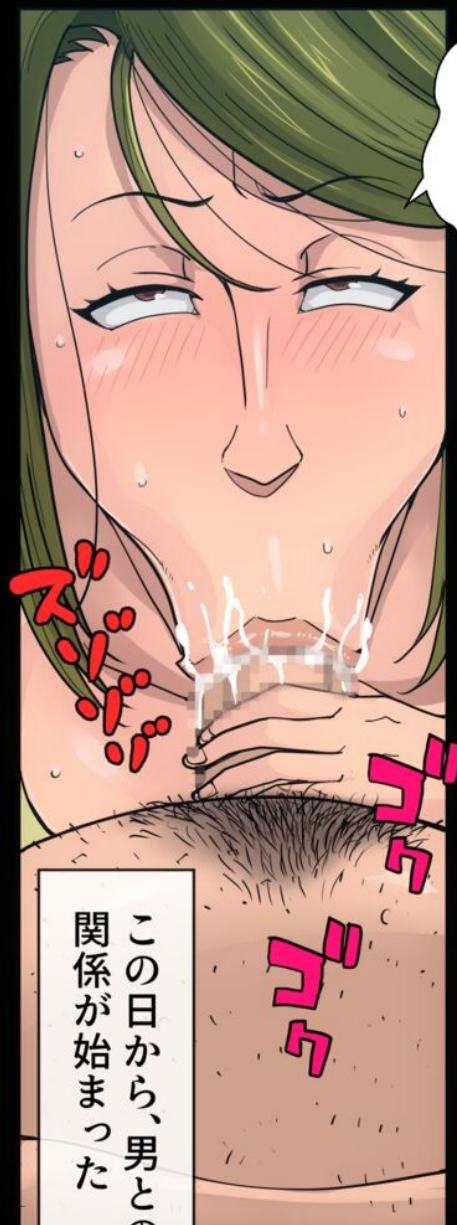
シューボ

シューボ

孕んでも
責任は
取らないからな

ふあい

この日から、男との
関係が始まった



動画は削除
されたが
男との関係は
続いていた

奥さん
こんにちは

今日も
暑いですね…

もう
お帰りですか？

そ、そうですね

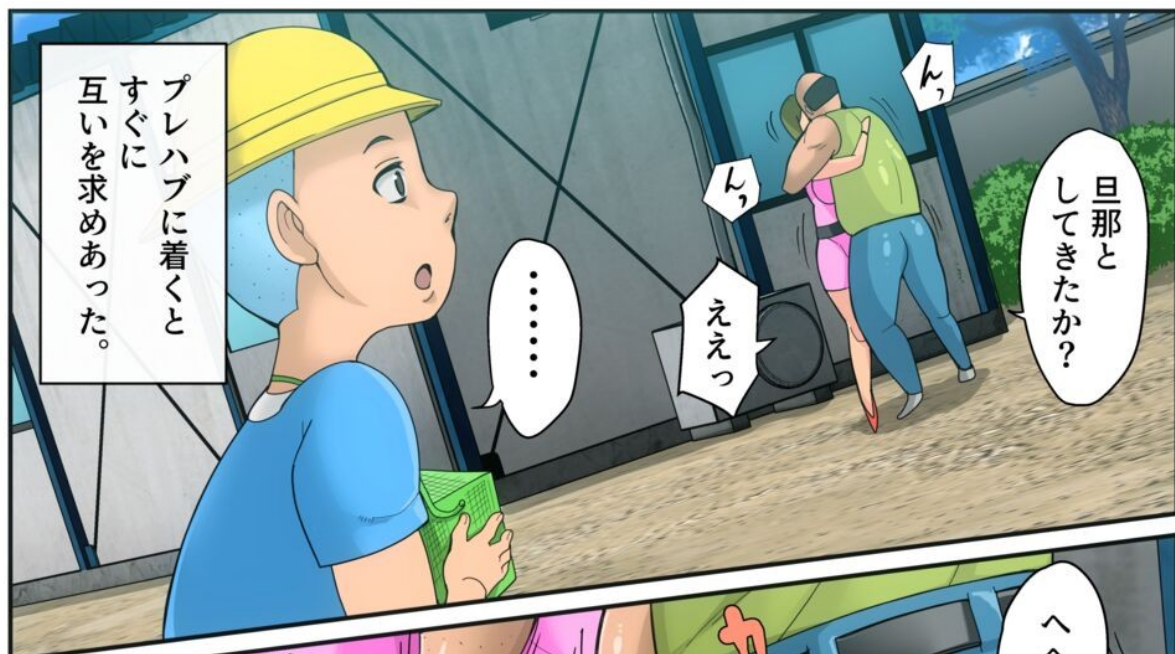
周りに気付かれ
無いように
逢引の合図を送る。

あ、暑いし
少し休憩してから
帰ろうかしら

ノーパンが
セックスの
合図だ

そして、
別々にあの
プレハブに
向かう…

では
さようなら



プレハブに着くと
すぐに
互いを求めあった。

.....

旦那と
してきたか？



待ってたぞ



へへへ



じゃあ、
生でいいな？

ミユ

ミユ

ガイ

だ、大丈夫よ

後ろ向け

早く！



来て
♥

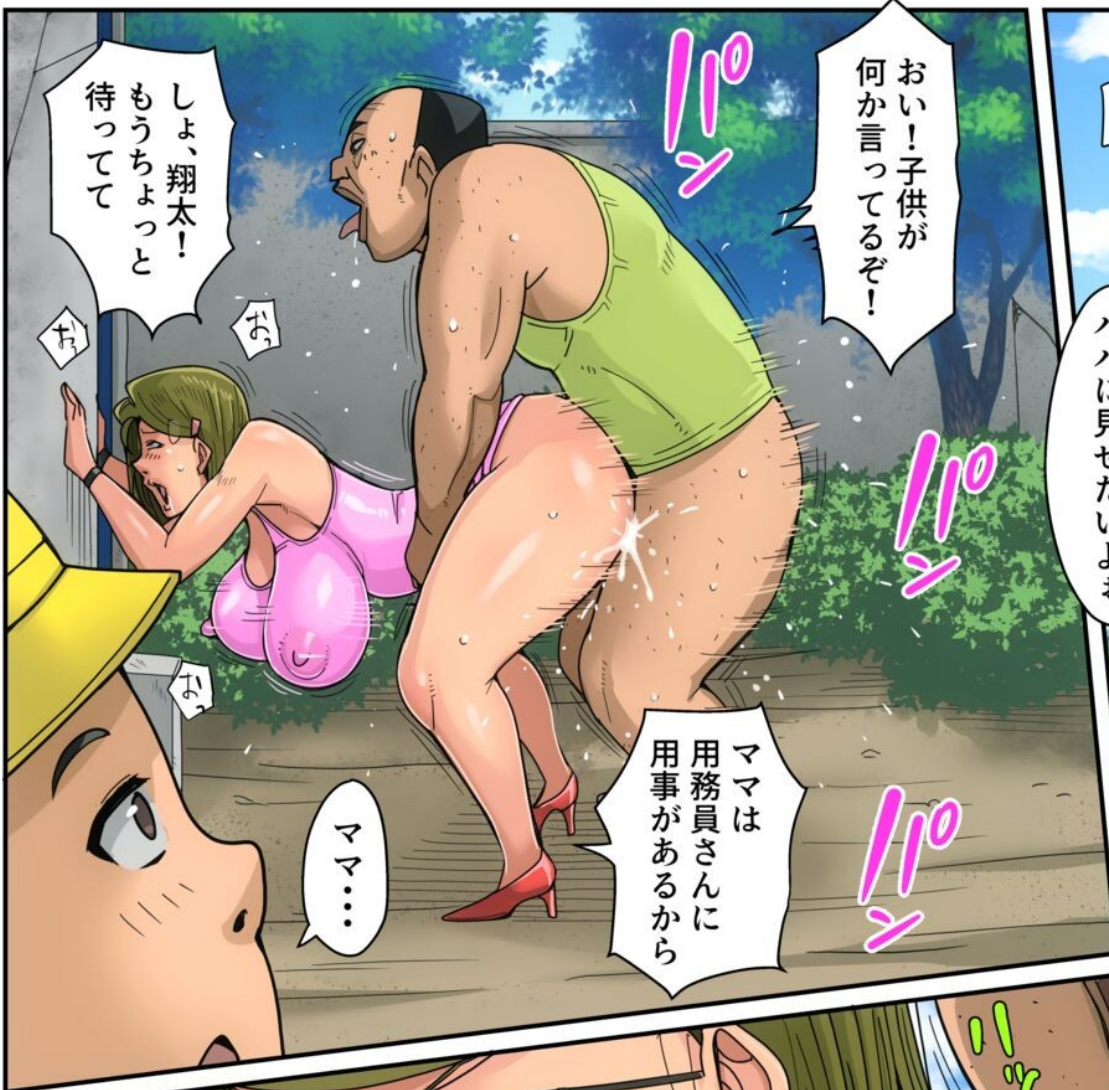
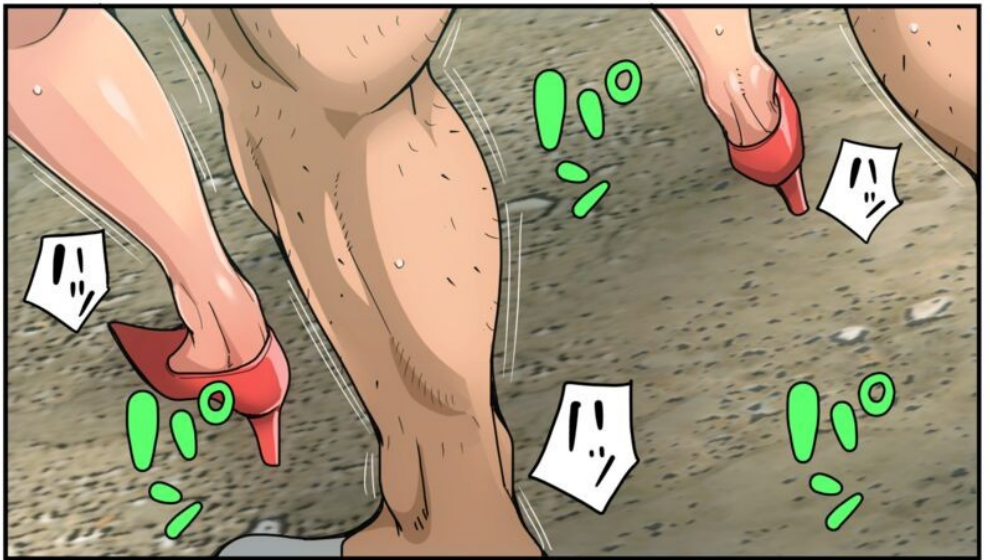
入れるぞ

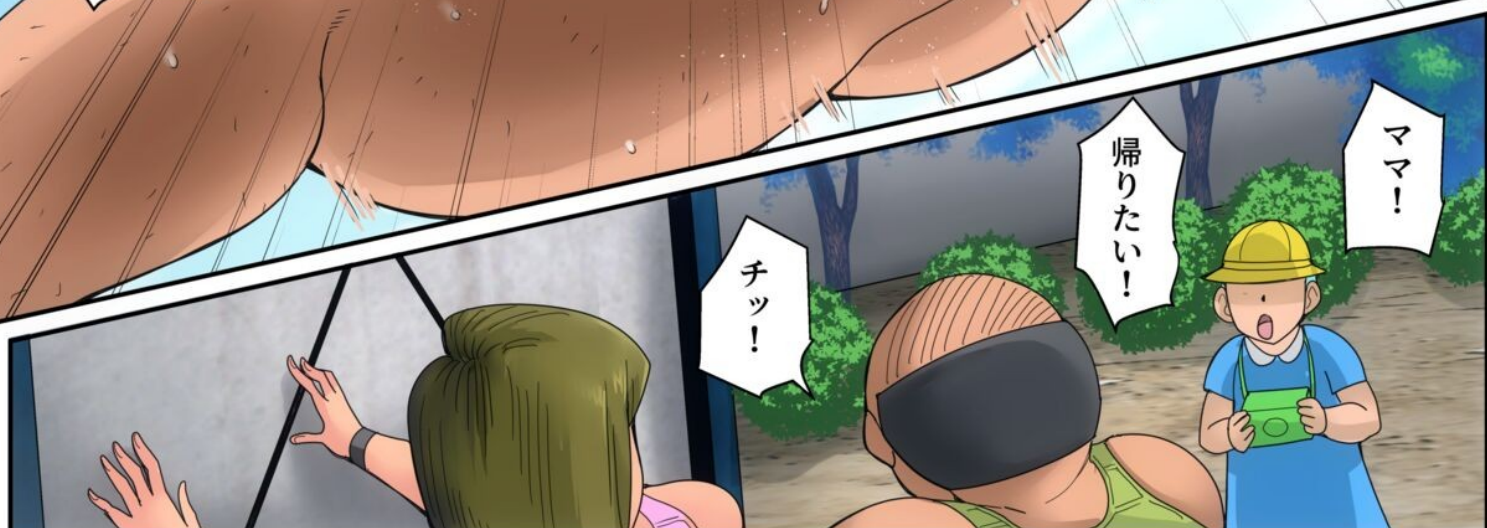


ああっ
♥

ベッ

ハチャッ









マ、ママを
虐めるな！

ズルル！

どうする？
子供が
ああ言ってるぜ？

子供はまだ
わかって
ないからあ

止めないで
くださいっ

へへへっ
しょうがねえ
母親だなあ

グッ
チュウ

あ
あ

チュ
ハ

ほら
全部
飲めよ

トロ！

あ
い

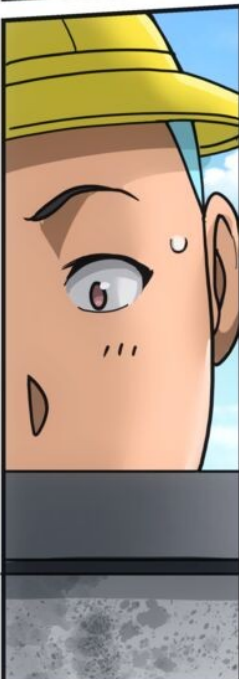
わかってないなら
ちゃんと
性教育しないと

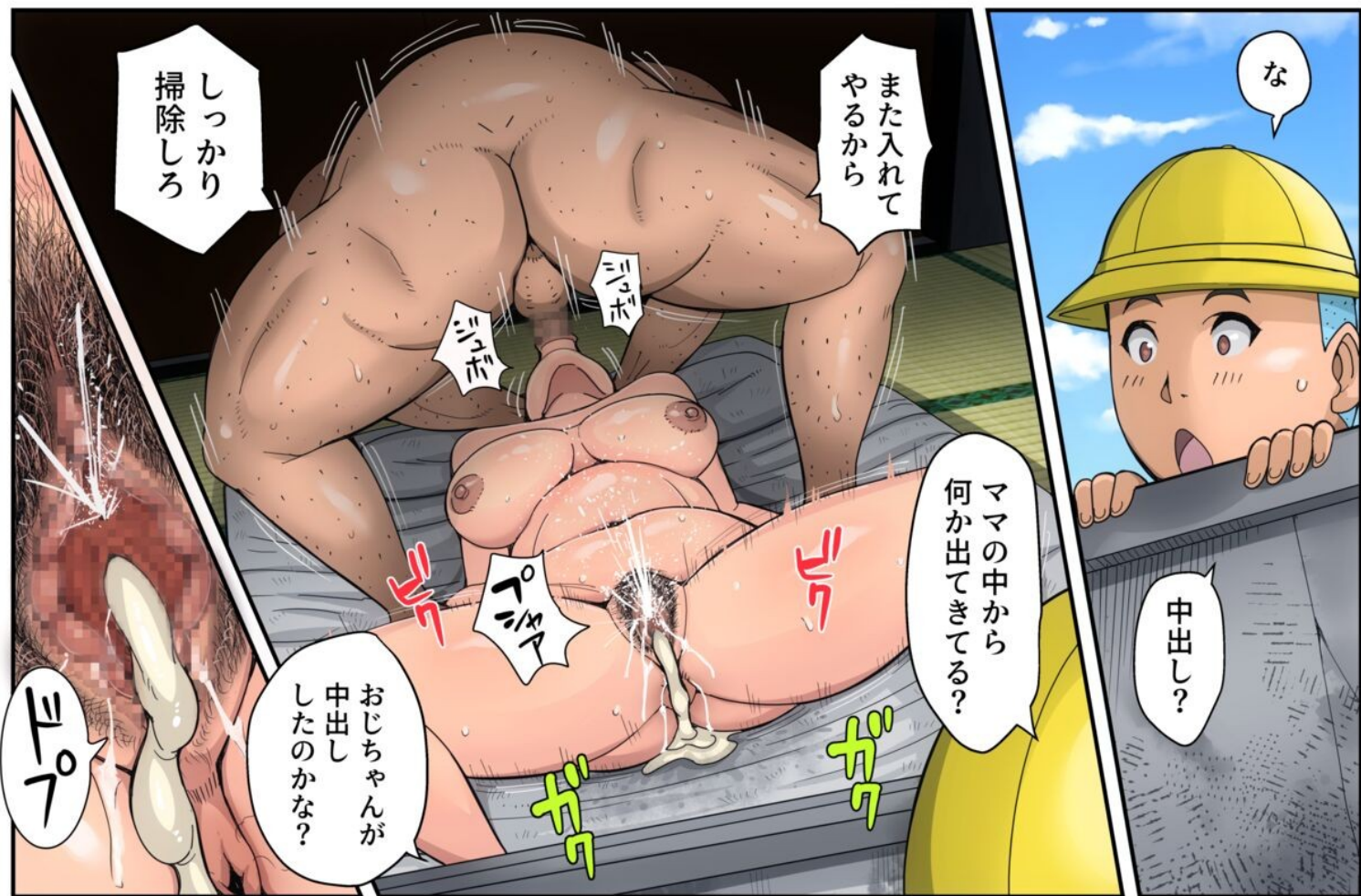
グ
イ

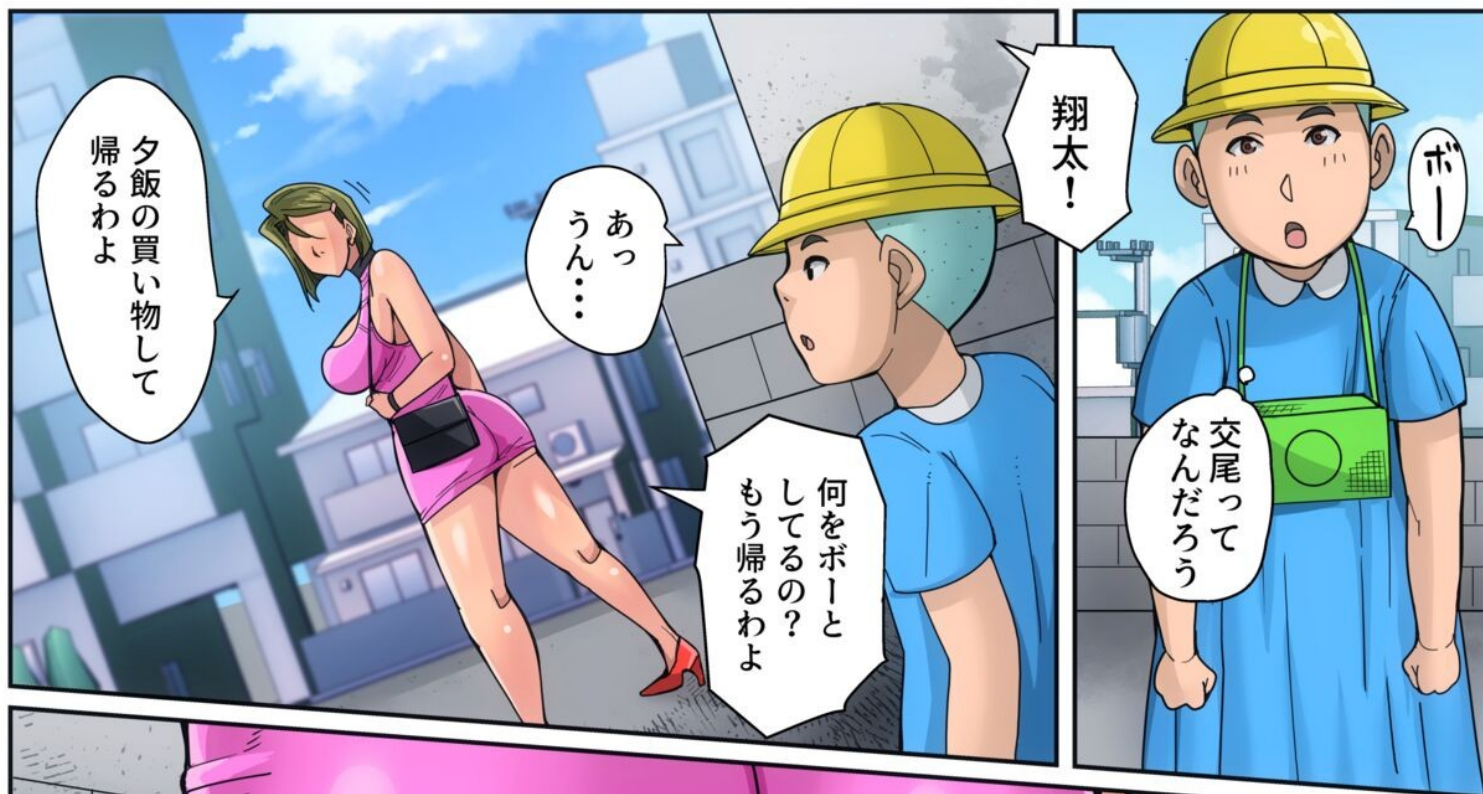
まって

ああん♡

翔太には
まだ
早いわ







今日は
お友達の家に
泊まるから
翔太をお願いね

午後 8 時

ねーパパ
見てー

リ、リサさん

そ、その
か、恰好で
行くの？

僕知ってるよ
これ交尾って
言うんでしょ？

交尾
してる！

いや
露出が...

何よ？
おかしい？

女友達よ。

勘違い
しないで

た、楽しんで
来てね

ええ
行ってくるわ

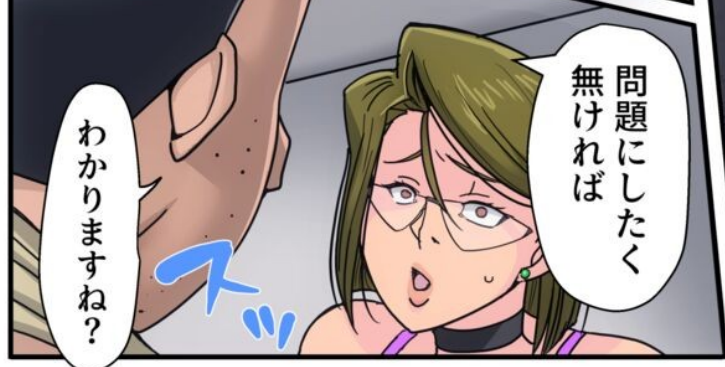
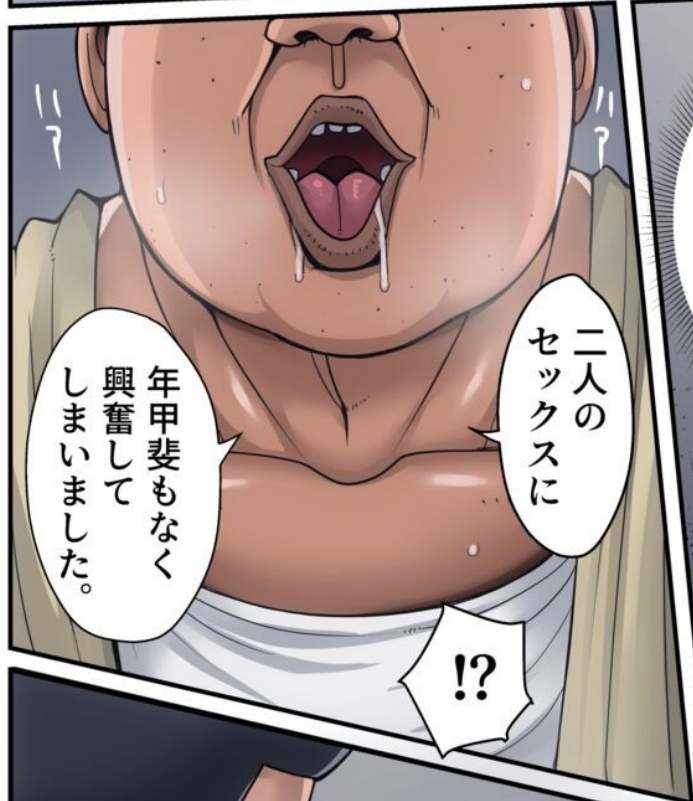
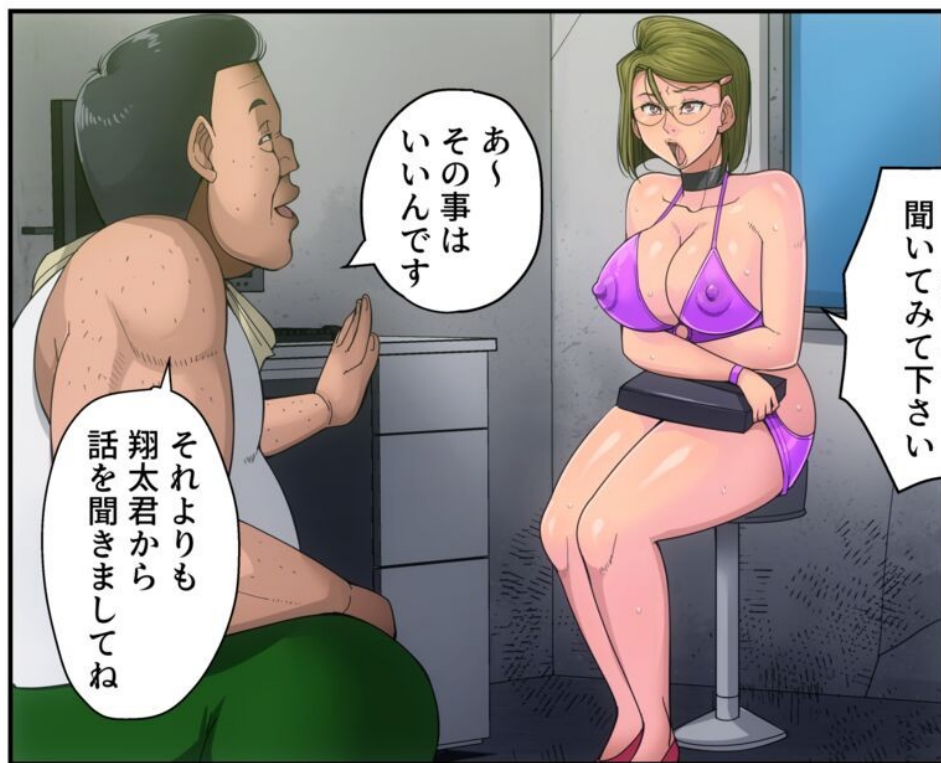
ムキ

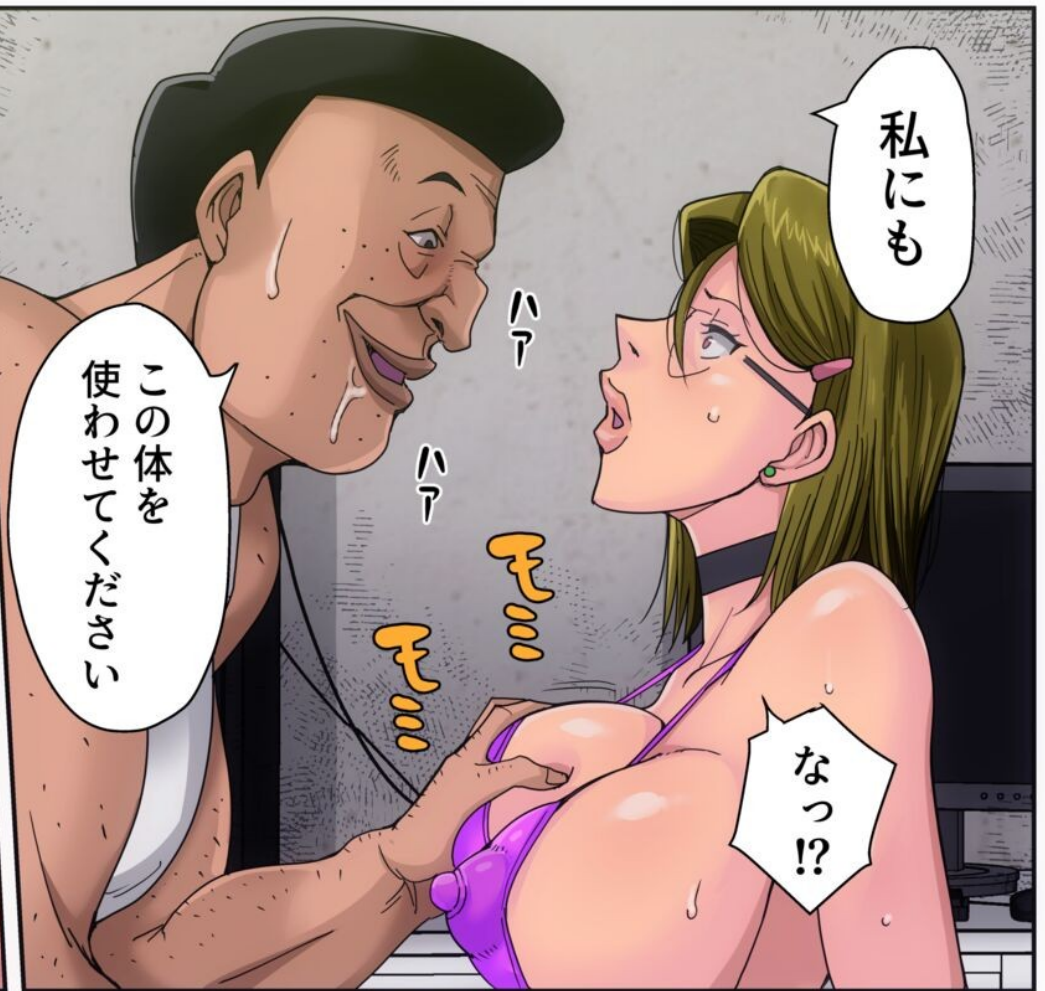
ムキ

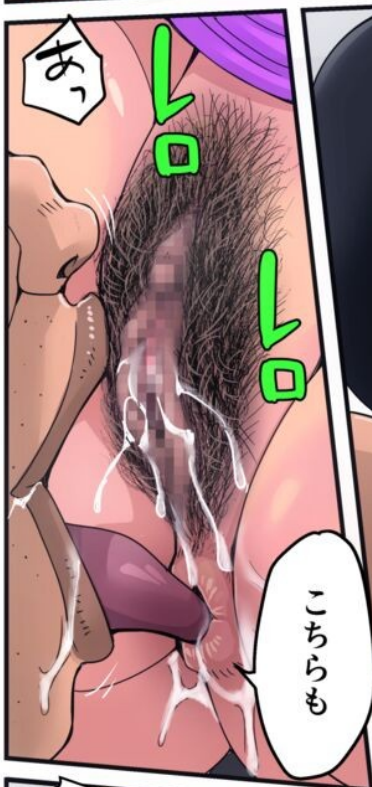
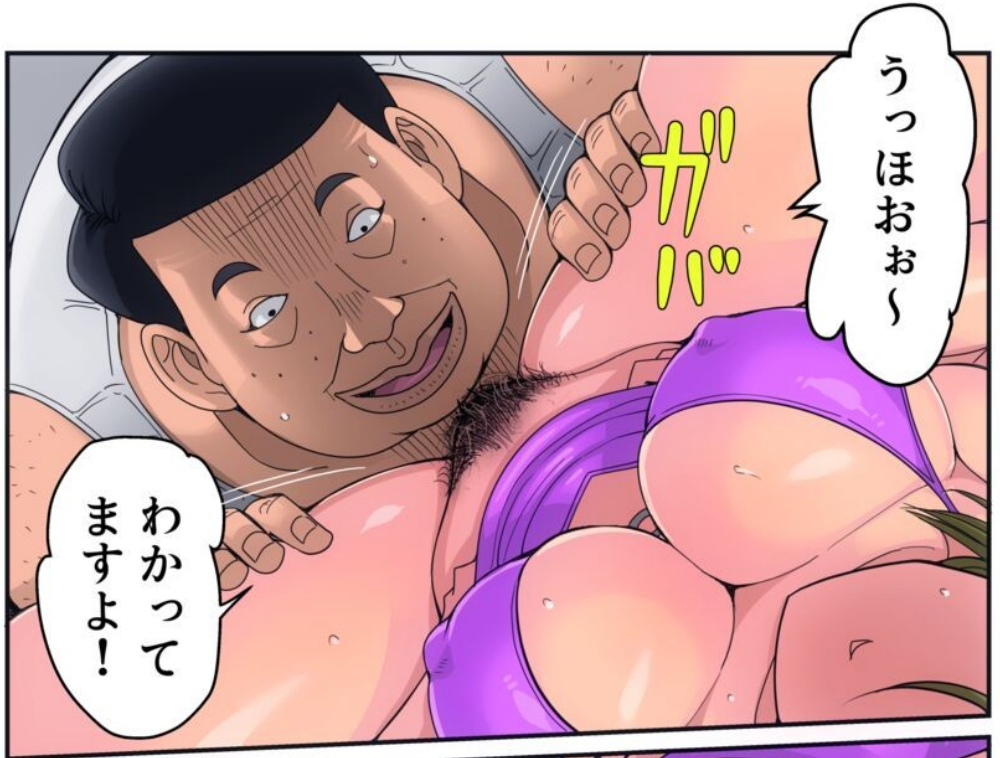
ガッ
ガッ
ガッ













バチュン

あゝ

あゝ

あゝ

ズルル

受精しろ

中に
出てるう

ガク

ゴロ

ビュン

ドム

ガク

ゴロ

はい
❤️

!!

!!

ゴロ

もちろん、私たちが
種付けセックス
した事も秘密ですよ。

こうして私は
『園長先生』とも
セックスをしました。

そして、マーキングする
かのように、すぐに
精子を注ぎ込まれました。

それは
一度だけでは
終わらなかった。

ほら奥さん
『それ』を付けて
来てください。

…はい

私も、
次の行為を

「ジュッ」

足元に
気を付けて
ください

期待していた。

小北とは
こういうプレイを
しませんでしたか？

夫でも小北でもない
この男とのセックスに
胸を高鳴らせていた。

モニ

モニ

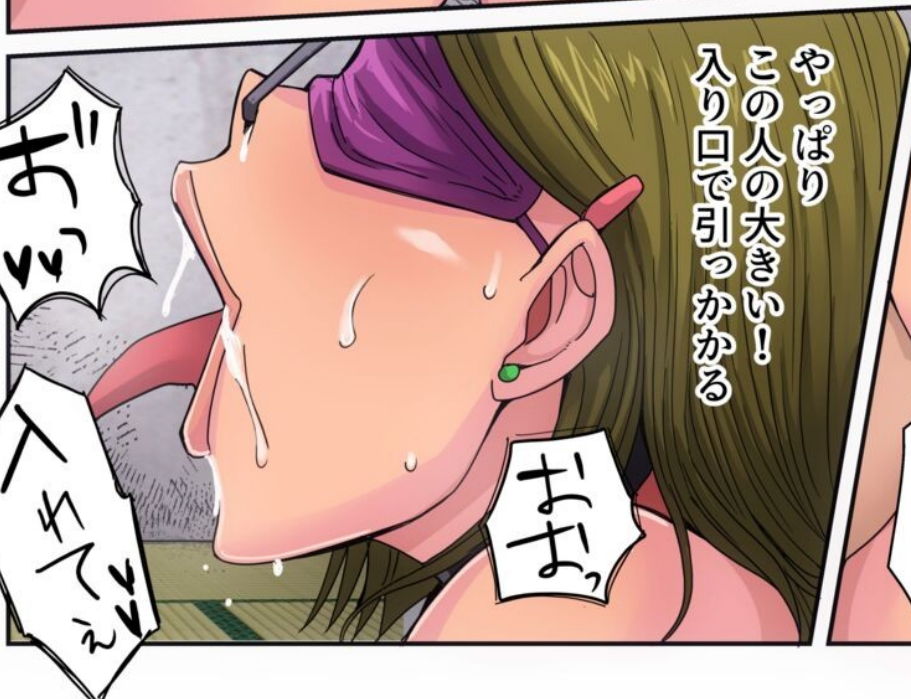
は、はい…

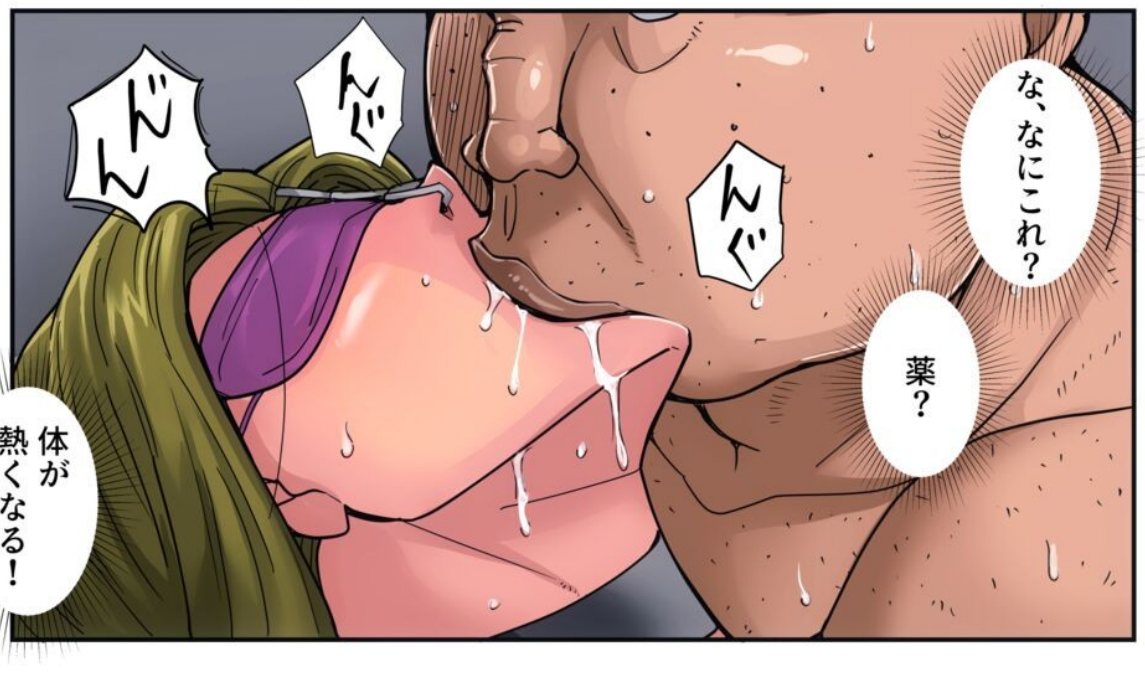
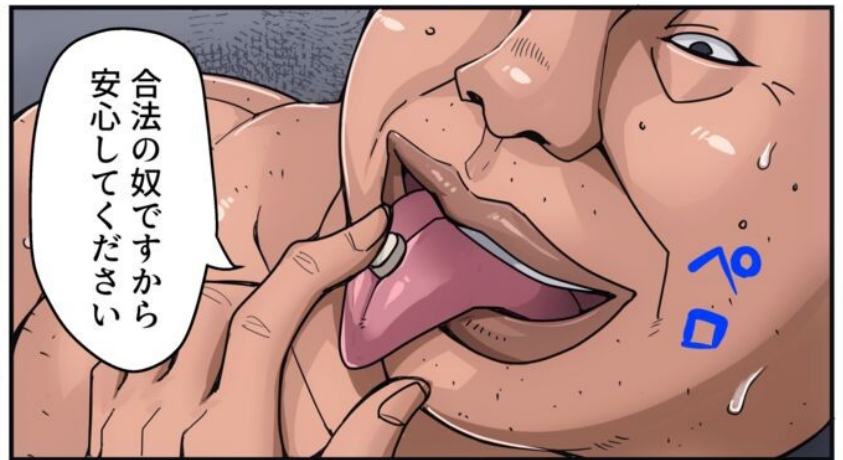
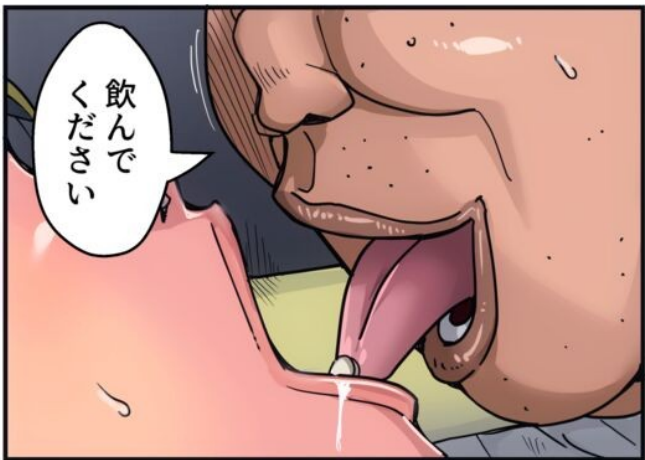
「ハア」

「ドキ」

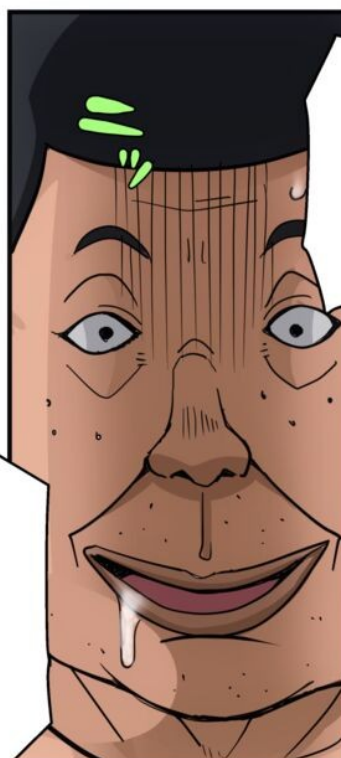
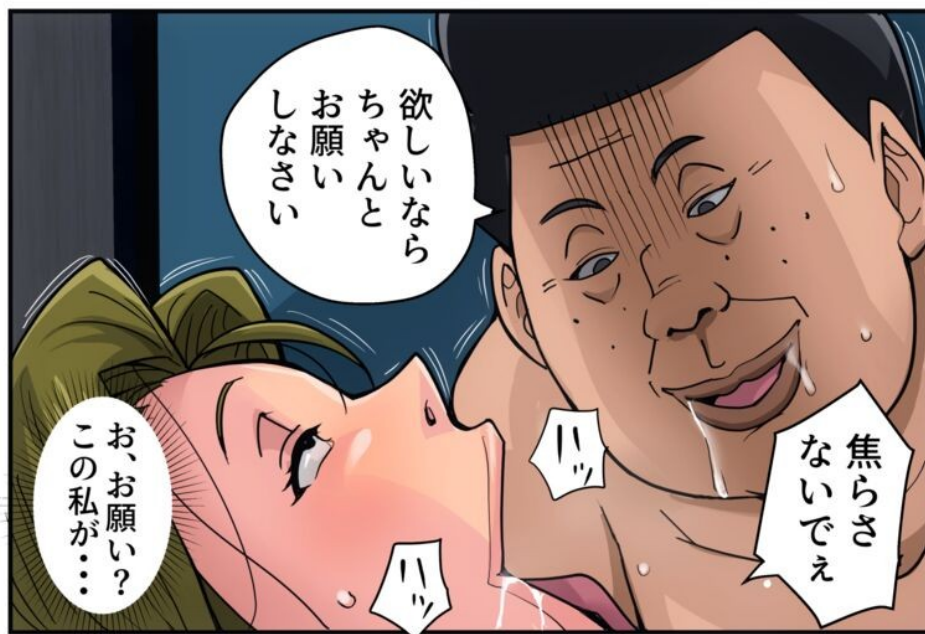
「ドキ」

今日は、小北の代わりに
私がここで
犯してあげますよ











あゝあゝ

中に出して
欲しいか？

欲しければ、
これからも
ワシの相手をしろ

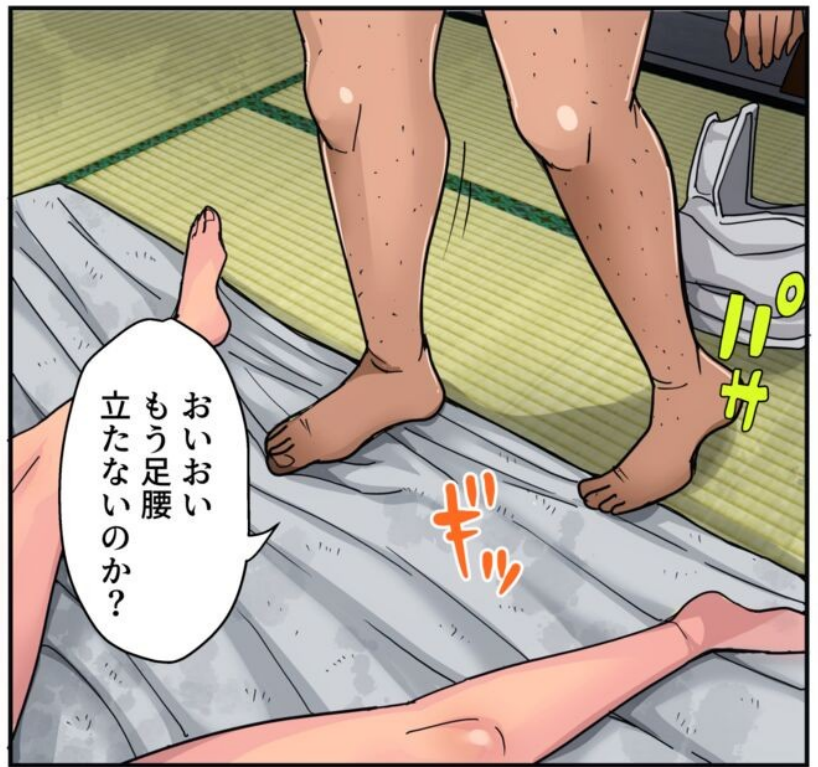
何でもするから
中に出してえ

こんなの。。。もう。。。
忘れられない

うゝゝゝ

あゝあゝ







ずいぶん
楽しそう
だったな？

ハハア

そんなに
園長のチンポが
良かったのか？

ズボ

ごめんなさい

ブボ

ギン

ギン

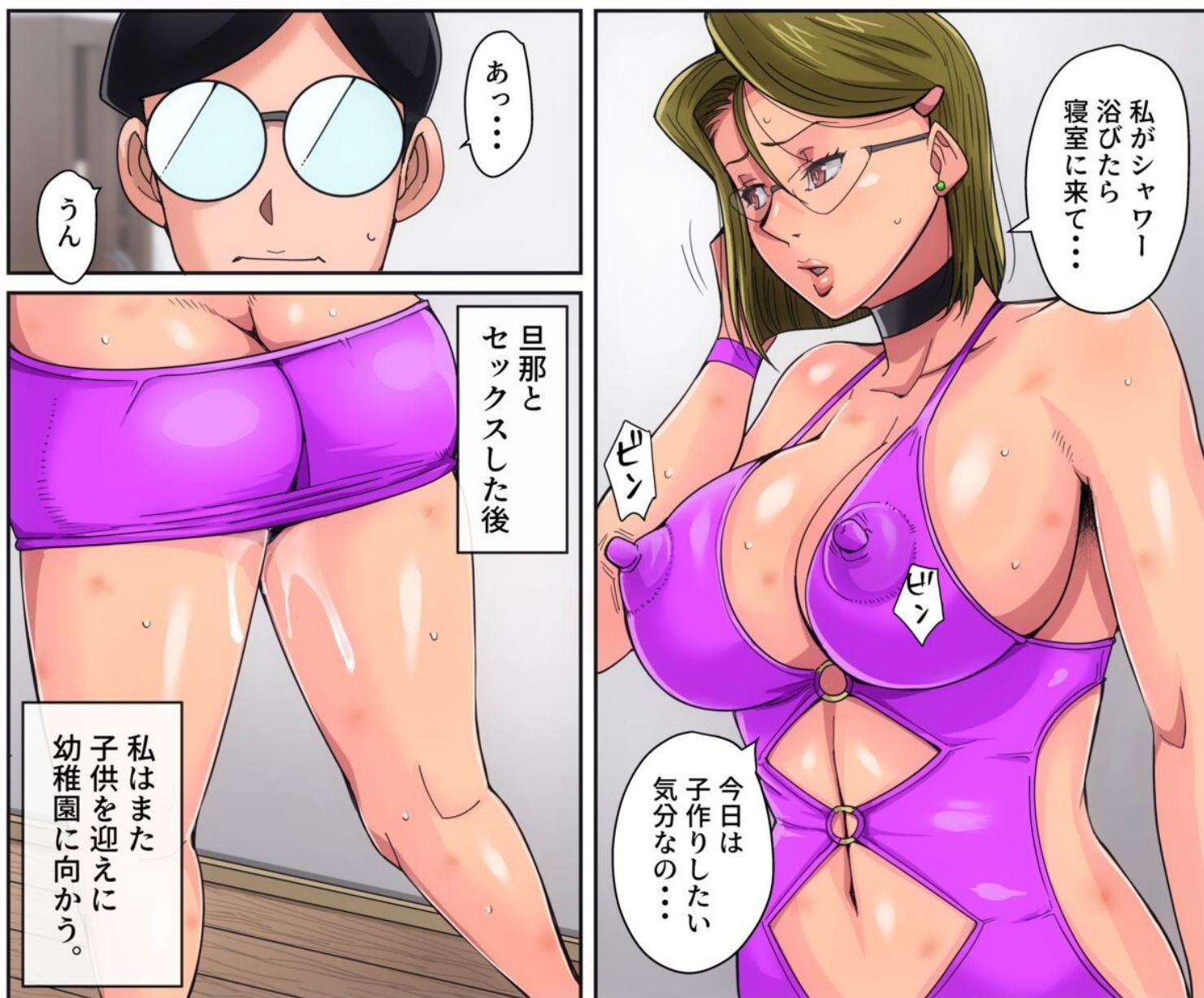
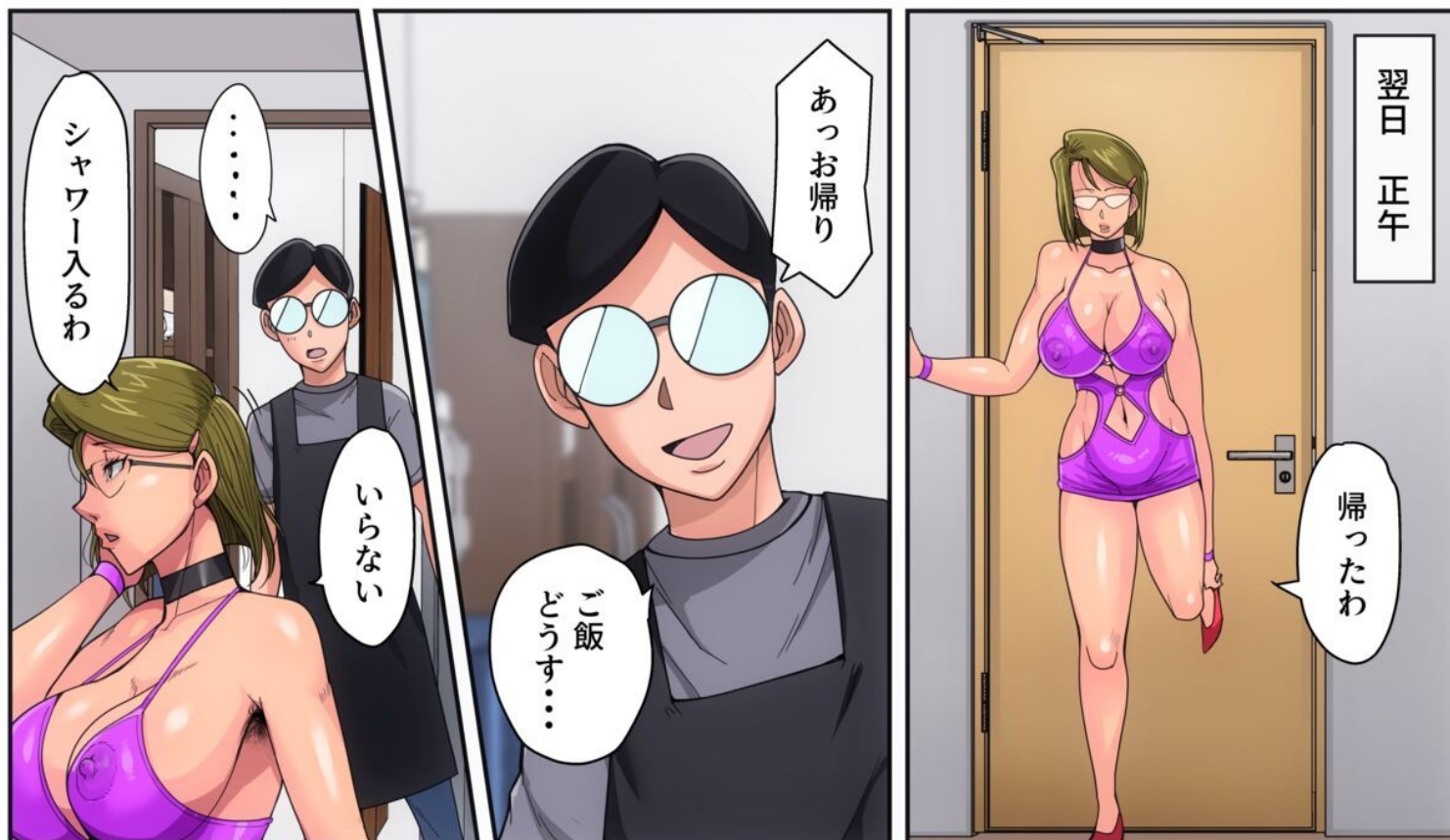


こっちも
俺のチンポを
覚えさせてやる

ズルル

あッ

その日から私は
二人の男と関係を
持つようになった。



to be continued...

あとがき

この度は、「ゲスママ不貞日記 栗山リサ編」を購入していただき、誠にありがとうございます。

今回は、初のオリジナル漫画を描かせていただきました。少しでも皆さんのお役に立てたなら、嬉しいです。

ゲスママ不貞日記は、とある幼稚園を利用する3人のママ達の淫乱不貞生活を漫画にしております。一応、全員描き切りたいとは思ってますが、どうなるか・・・

次作は、昔地下アイドルをしていたママが、ライブ配信にハマり色々エッチな事になるお話です。

今作を気に入っていただけたなら、是非次作もよろしく願いいたします。

最後に

この漫画を制作するにあたり、fanbox、ci-enなどで多くの方にご支援していただきました。本書を購入していただけたかどうかわかりませんが、おかげで完成させることが出来ました。本当にありがとうございました。

2022.02 b-kyu

twitter: <https://twitter.com/Bkyusite>

pixiv: <https://www.pixiv.net/users/3852129>

fanbox: <https://bkyu.fanbox.cc/>

■18歳未満の購入、閲覧は禁止です。

■本書のダウンロードによるコンピュータへの不具合等は責任を持ちません。

■本書の転載、バックアップ目的外の複製、アップロード、改変は禁止です。

ゲスママ不貞日記 第4話 予告

私は、園長の連れてきた男の前で、大きく股を開いた。男は、ジロジロと物色するように私を眺めている。

その男は、いやらしく笑いながら、園長にお金を渡す。
その男が本日3人目の購入者だ。園長はそのまま教室を出ていき、
1時間、この男とセックスを行わなければならない。



以下は、
制作が始まる前の
初期プロットとキャラデザインです。

顔や体などは、描いているうちに
描きやすいように変わっていきました。

ゲスママ 不貞日記

3度目の背徳不倫性交

私は、旦那とのセックスが終わると
シャワーも浴びずに、そのままの姿で
この男に会いに用務室を訪れる。
私は、恥ずかしい勝負下着を見せながら
旦那とのセックスを男に伝える。
男は、旦那では満足出来ていない
私の体を、何度も犯し、種付けを行った。

今日は中出し
していいんだな？

はい...

栗山リサ(32)

元キャリアウーマン

1児の母、2人目を妊活中

小北なしお(47)

園内用務員(派遣)

×2で独身

ゲスママ不貞日記

栗山リサ編



栗山リサ(32)
元キャリアウーマン
1児の母、2人目を妊活中



小北なしお(47)
園内用務員(派遣)
×2で独身



DATA

栗山リサ(32)

B92 W63 H88

【性癖】

露出癖(野外排泄)

実はドM、レイプ願望あり

【初体験】

23歳の時

会社の先輩35歳と不倫

酔った時に体の関係を持つ。
それから関係が続く。

その先輩から
体を使った営業を勧められ
営業トップとなる。

【経験数】

15人(ほとんどがクライアント)

【好きな体位】

後背位(バック)

【弱点】

乳首

元キャリアウーマン(退職済)
体を使った営業が問題となり
退職。28歳でお見合い結婚。

1児の母、2人目を妊活中
セックスは週3回
旦那は特に愛していない。



私は
保育園の用務員「小北なしお」と
体の関係を持っている。

彼と会う日の合図は決めていた。
それは「下着」の色だ。

「黒」ならば、会わない。
「白」ならば、セックスOKの合図だ。

今日は「白」だ

小北なしおは
遠目で私の下着の色を確認すると
そそくさと用務室に戻る。

私は、子供を先生に預けた後
時間差で、用務室を訪ねるのだ。

保育園の裏手にある
そのさびれた用務室に
人は寄り付かなかった。

2度結婚し、離婚した男は
人間として最低だったが
セックスには長けていた。

私は、抱かれて下品に声を上げる。

その男は、
夫とのセックスに満足していない
私を何度も絶頂させ
私の中に精を放つのがだった・・・



私が、小北とセックスする日は、
夫、「健太」とセックスする日だ。

それが
最低な行為だという事は
私もわかっていた。

小北とのセックスで
いつ子を孕んでも良いように
夫ともセックスをするのだ。

私は、小北の指示通り
卑猥な下着を着て
夫をセックスに誘った。

今まで、そんな下着を
夫の前では着た事は無かった。

そんな私の姿に興奮し
夫は私と子作りを始める。

夫のイチモツは、短く細い。
そして、早漏だった。

何度か、私の中を行き来するだけで
その行為は終わってしまうのだ。

私の体の火照りは
解消されることなく
夫が眠りにつくのを待っていた。



深夜1時。

夫が寝たことを確認すると
保育園の用務室を訪れる。

私は、コートを脱ぐと
夫の前で着ていた卑猥な下着を
小北にも見せる。

小北は変態だった。

私が、シャワーも浴びずに
性行為をしたままの状態
で来る事を望んでいたのだ。

私は、
夫としたセックスの内容を
小北に話す。

正常位で2回
膣内で射精された事、
そして、
自分が達していない事を話した。

小北は、その話を聞きながら
私の女性器を広げ
夫の精子を掻きだす。

私の体から出てきた、その精子を
私に見せた後、
上書きするように
自分の精子を、中に放った。

私は、受精し、達してしまう・・・



小北は、私の中に精を放ち
自分のメスとして「マーキング」し
満足すると下着を脱がせた。

私の体は、何も纏わない
生まれたままの状態だ。

小北もまた
全裸で、私の前に立っていた。

私たちはすべてを忘れ
何も考えずに
互いの体にしゃぶりついた。

小北には、すでに
私の弱点が知れていた。

私の勃起した乳首を触りながら
唇を重ねる。

そして、
再び、小北のイチモツは
私の中に侵入していた。

私は、夫でも、何でも無い男と
獣のようにセックスをする。

小北のイチモツで
何度も突かれ
女の喜びを覚えさせれたのだ。



早朝5時。

小北のイチモツは萎えることなく
ずっと私を犯し続けた。

互いの性器は、
泡立った精子や愛液で
ビショビショに濡れ、
そのプレイの激しさを
物語っていた。

私の子宮は、小北の精子で
満たされ、夫の精子は無くなった。

一抹の罪悪感を感じつつも

私たちは
次の逢瀬を約束し
別々の生活へ戻った。

ご購入ありがとうございました。
次回のゲスママ不貞日記は5月予定です。